



# 水戸市・重慶市 —ともに未来へ— 友好交流都市提携20周年記念誌



# 水戸市・重慶市 友好交流都市提携20周年記念誌

## 水戸市与重庆市 友好交流城市合作20周年纪念特刊

### CONTENTS

---

02	はじめに	02	序言
04	ごあいさつ／水戸市長 高橋 靖	04	致辞／水戸市市长 高桥 靖
05	ごあいさつ／重慶市長 唐良智	05	致辞／重庆市市长 唐良智
06	ごあいさつ／水戸市議会議長 内藤 丈男	06	致辞／水戸市议会议长 内藤 丈男
07	ごあいさつ／水戸市国際交流協会理事長 阿部 真也	07	致辞／水戸市国际交流协会理事长 阿部 真也

---

08	友情の軌跡	08	友谊的轨迹
10	重慶市	10	重庆市
14	水戸市	14	水戸市

---

18	交流と助け合いで築きあげた 20年史ハイライト	18	在交流和互助中建立起来了 20年交流史中的亮点
20	[1985-1993] ここから始まった原点 孫平化氏の来日と全国都市緑化フェア	20	[1985-1993] 孙平化先生来日和全国城市绿化 展览会是开始交流的的初始点
22	[2002-2017] 合同チームで試合に臨み 喜びを分かち合った中学生卓球交歓大会	22	[2002-2017] 联队参加比赛，分享喜悦 中学生乒乓球友谊赛
24	[2020] 助け合いで絆を再確認 非常事態の中 支援物資を贈り合う	24	[2020] 互相帮助再次确认友谊的纽带 在异常的事态中互赠支援物资
26	ともに未来へ 互いに支え合い 今もこれからもずっと…	26	一起迈向新的时代 互相支持 从现在一直到将来…

---

27	交流のあゆみ	27	交流的每一步
----	--------	----	--------

---

### 20th Anniversary

42	友好交流都市提携 20周年記念事業
43	寄稿／王 雯
44	寄稿／李 可
46	寄稿／岡田 広
47	寄稿／島 健
48	[特別座談会] 大津 快翔、寺門 来美、蓮見 宏明、廣澤 龍
54	[特別インタビュー] 加藤 浩一
56	[特別インタビュー] 飯村 陽一
59	代表団名簿
72	水戸市国際交流協会について

### 20th Anniversary

42	友好交流城市合作20周年纪念活动
43	撰稿／王 雯
44	撰稿／李 可
46	投稿／冈田 广
47	投稿／岛 健
48	[特别座谈会] 大津快翔、寺门来美、莲见宏明和广泽龙
54	[专访] 加藤 浩一
56	[专访] 饭村 阳一
59	两市的代表团名单
72	关于水戸市国际交流协会

---



# 水戸市・重慶市 友好交流都市提携20周年記念誌



水戸市と重慶市、  
ふたつの都市が手を取り合い、輝かしい未来へと繋がっていくことを願っています。

水戸市和重庆市，希望两个城市携手共进，向着光明的未来迈进。

# 未来へとつながる 想いをこめて

水戸市と重慶市との交流は、1985（昭和60）年の孫平化・中日友好協会副会長（当時）が水戸市を訪問したことを機に始まりました。この訪問をきっかけに現在まで2つの都市の友好交流が続いています。

## 互いに相手を大切に 協力し合う関係

この「友好交流都市提携20周年記念誌」は、これまでの歩みを振り返るとともに、10年後、20年後の未来へとつながる記念誌として制作しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、20周年記念事業の一部は中止を余儀なくされましたが、支援物資をお互いに贈り合うなど、手を取り合い、困難を乗り越えることで友好が一層深まりました。

歴史と自然のある街並み、近代的な都市としての顔を持ち合わせる水戸市と重慶市。これまでもこれからも友好都市として交流を重ね、絆を深めながら輝かしい未来へと歩み続けます。

# 面向未来

水户市和重庆市的交流是从1985年时任中日友好协会副会长的孙平化先生访问水户市开始的。以那次访问为契机，至今为止两个城市仍然持续着相互之间的友好交流。

## 互相珍惜对方的合作关系

这本《友好交流都市合作20周年纪念杂志》回顾了迄今为止的交流历程，同时也是为10年后、20年后未来的纪念杂志而制作。由于新冠病毒感染症扩大的影响，两市的20周年纪念活动的一部分被迫中止。但是两市通过互相赠送支援物资，携手共渡难关，进一步加深了相互之间的友情。

水户市和重庆市有着悠久的历史 and 美丽的自然风光，同时也是现代化的都市。无论是现在还是将来，都会作为友好城市而强化相互之间的交流，在加深彼此友谊的同时，也会朝着光辉的未来继续前进。



水戸市長

高橋 靖

TAKAHASHI Yasushi

重慶市と水戸市とが友好交流都市を提携してから記念すべき20周年の節目の年を迎えましたことを、大変うれしく思います。

遠く海を隔て、言語も文化も異なる二つの都市が、20年という長きにわたり交流を重ね、友好関係を築くことができたのは、互いを尊重し思いやる気持ちと海を越えた友情を大切にしたいと思う両市民の熱い想いによるものと感慨深く感じております。20年の間、水戸市に変わらぬ友誼を示し続けてくださっている重慶市の皆様に改めて感謝申し上げますとともに、交流事業にご尽力いただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

振り返りますと、1985年の中日友好協会の孫平化副会長の来水をきっかけに様々な交流が始まり、2000年の友好交流都市提携の調印に至りました。以来、本市から重慶市への親善訪問を定期的実施してきたほか、重慶市からは政府関係者の皆様が折に触れて来水されるなど、相互の往来を重ねながら親睦を深めてまいりました。近年では、スポーツ分野や産業分野において、民間レベルの交流も活発に行われており、両市における多様な交流の輪が更に広がっていくことを期待しているところです。また、2018年には私自身が重慶国際友好都市市長円卓会議に出席し、スマートシティの構築について有意義な意見交換をさせていただきました。

2020年に世界を襲った新型コロナウイルス感染症が拡大していく中、両市が互いに手を取り合い、この困難を乗り越えようと支援物資とともに友好のエールを送り合いました。重慶市からの医療用支援物資に同封された「木瓜：贈答之歌（詩經国風：衛風）」に感銘を受けるとともに、両市の友好関係が成熟し、強いパートナーシップが築かれていることを改めて実感しました。

本市におきましては、これからも重慶市との友好交流関係を大切に育みながら、国際交流活動の推進や多文化共生の環境づくりに努めてまいります。

結びに、友好交流都市提携20周年を契機として、両市の友好と交流が未来に向けて末永く続いていくことと、重慶市と水戸市の更なる発展を心から祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

重庆市和水戸市迎来了友好交流城市合作20周年纪念日，为此我感到非常高兴。

隔海相望，语言和文化都截然不同的两个城市，经过了20年的漫长交流，建立了友好关系。我深深地感到这是两个城市的市民互相尊重、相互体谅的心情和想要珍惜跨越海洋的友情的热切愿望。再次感谢重庆市的各位对水戸市持续展示着20年不变的友情，同时也向为交流事业尽心尽力的相关人士表示衷心的感谢。

追根溯源，两市的交流源于1985年中日友好协会的孙平化副会长来水为契机，开始了各方面的交流，直到2000年签署了友好交流城市合作协议。自那以来，除了定期有访问团从水戸市到重庆市进行友好访问之外，重庆市政府相关人员也时常来水，相互往来加深了彼此之间的友谊。近年来，在体育领域和产业领域，民间的交流也很活跃，我期待着两市的各种交流活动能够进一步扩大。另外，2018年我本人出席了重庆国际友好城市市长圆桌会议，就智能城市的建设这一话题交换了有意义的观点。

在2020年袭击世界的新冠肺炎感染症不断扩大的情况下，两市相互携手，为了克服困难，在相互支援防疫物资的同时，也互相给予了友好的声援。从重庆市寄来的医疗用支援物资中我看到“木瓜：贈答之歌（詩經国風：卫風）”时非常感动，同时也再次感受到两市的友好关系已经成熟，双方已经建立了强有力的合作关系。

水戸市今后将继续重视与重庆市的友好交流关系，努力推进国际交流活动，创造能让不同的文化共同生存的环境。

最后，我衷心的希望以友好交流城市合作20周年为契机，祝愿两市的友好交流能永远持续下去，同时祝愿重庆市和水戸市的友好关系得到进一步发展！



重慶市人民政府市長

唐良智

TANG Liang-zhi

在纪念重庆市与水戸市締結友好交流关系20周年紀念册发刊之际,我謹代表重慶市政府及3300万重慶市民向水戸的朋友们致以誠摯的問候!

自2000年重慶市与水戸市結为友好交流关系以来,两地交往形式和内容不断丰富,彼此了解和互信不断加深,在人文交流、经贸往来和共谋发展等方面广泛合作,为中日友好事业作出了积极贡献。今年,面对突如其来的新冠肺炎疫情,重慶市与水戸市守望相助,在彼此最困难的时候及时给予对方力所能及的支持帮助,以实际行动展现了友城之间团结互助、共克时艰的宝贵情谊。

当前,新冠肺炎疫情大流行使世界经济不稳定不确定因素增多,但开放合作仍然是历史潮流,互利共赢依然是人心所向。20年是一个里程碑,也是两市开启新一轮合作的新起点。我们期望与水戸市一道,共筑友谊历久弥新,共谋发展强劲持久,在开放中创造机遇,在合作中实现共赢,携手创造更加美好的明天。

中国有句古话:相知无远近,万里尚为邻。愿重慶市与水戸市友谊之树常青!

重慶市与水戸市の友好交流都市提携20周年を記念する記念誌の発刊に際し、重慶市政府及び3300万人の重慶市民を代表し、水戸市の友人たちに、謹んでご挨拶申し上げます。

2000年に重慶市与水戸市が友好交流都市を提携して以来、双方の交流の形や取組みはますます充実したものになるとともに、互いの理解と信頼がさらに深まり、人的な交流や経済往来、共同発展の分野では広く協力し、中日友好事業のために積極的に貢献しています。2020年、突然やってきた新型コロナウイルス感染症の流行に直面し、重慶市与水戸市は互いに助け合い、互いが最も困難な時にすぐさま相手に対してできる限りの支援の手を差し伸べ、実際の行動によって、友好都市同士が団結して助け合い、共に困難を克服するという貴重な友情を示しました。

現在、新型コロナウイルス感染症の大流行により、世界経済における不安定さ、不確定さの要素が増していますが、前向きで積極的な協力関係は今もなお歴史の潮流であり、互いに利益を受けウィン・ウィンを図ることは、依然として人々が願うところでもあります。友好関係締結20年はひとつの一里塚ですが、両市の新しい協力の出発点でもあります。私たちは水戸市と一緒に、時間が経っても色褪せることのない友情をともに築いていき、ともに力強く、継続的な発展を図り、その前向きな取組みの中でチャンスを創造し、協力の中でウィン・ウィンを実現し、手を携えてさらに美しい明日を創り出していくことを期待しています。

中国には「お互いを理解すれば、遠く離れていても隣人になれる」という古いことわざがあります。重慶市与水戸市の友好の樹が永久に栄えるよう願っています。



水戸市議会議長

内藤 丈男

NAITO Takeo

水戸市と重慶市が、2000年に友好交流都市提携合意書の調印が行われてから20周年という節目の年を迎えられましたことを、大変喜ばしくお祝い申し上げます。

両市の交流は、1985年に当時の中日友好協会副会長による記念植樹が水戸市において行われて以来、言葉や習慣の違いを超えて友好親善が図られてまいりました。そして、友好交流都市という新たな関係が築かれた2000年以降には、経済、文化、教育やスポーツなどの多様な分野においても、一層の交流が推進されてきたところであります。

これまで、幾多の訪問団による往来をはじめ、様々な機会を通して、友情と相互理解が深められてきたことにより、両市の絆はますます強まっていると感じるとともに、長年にわたり、多くの両市民が世代を超えて積極的に交流を推進してきましたことは、大変意義深く、両市にとって財産といえるものと認識しております。

特に、昨年来、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行する中、両市間において、マスクや医療用資機材等の相互支援が行われましたことは、両市の深い友好の絆を強く感じさせる出来事であり、重慶市の皆様に深く感謝申し上げますとともに、大変感動したところでもございます。

今後も引き続き、お互いを尊重し、思いやる気持ちと友情を大切にしながら交流の輪を広げ、友好関係が50年、100年と深化・発展することを願ってやみません。

結びに、水戸市と重慶市の友好交流が一層実り多きものとなり、両市の発展に寄与するとともに、両市の友情が末永く続きますことを祈念いたしまして、水戸市議会を代表しての挨拶とさせていただきます。

水戸市和重庆市自2000年签署了友好交流城市合作协议以来，迎来了20周年的纪念日，对此我表示衷心的祝贺。

自1985年水戸市举行了当时的中日友好协会副会长纪念植树仪式以来，两市的交流超越了语言和习惯的不同，实现了友好亲善。而且，在建立友好交流城市这一新关系的2000年以后，两市在经济、文化、教育、体育等各个不同的领域的交流也得到了进一步的推进和发展。

迄今为止，两市通过许多访问团的往来以及各种机会，加深了彼此的友谊和相互理解。两市的联系越来越紧密，同时也使许多年龄不同的市民积极地参加和推进了相互的交流。对此我觉得这是非常有意义的事情，其成果也可以说是我们两个城市的共同财产。

特别是去年以来，新冠病毒在世界范围内大流行，两市之间进行了口罩和医疗用资材的相互支援，这使两市之间产生了深厚的友谊纽带，在此我向重庆市的各位表示深切的谢意！

我衷心希望今后能继续本着尊重对方，珍惜体谅对方的心情，扩大交流领域，加深和发展友好关系直至50年，100年。

最后，我谨代表水戸市议会致辞，祝愿两市的友谊长存。同时祝愿水戸市和重庆市的友好交流取得了更大的成果！





公益財団法人水戸市国際交流協会 理事長

阿部 真也

ABE Shinya

水戸市と重慶市の友好交流都市としての交流は、早いもので20周年を迎えることができました。

この友好関係の直接のきっかけは、1985(昭和60)年に中日友好協会の孫平化副会長(当時)がつくばの科学万博に合わせて来日され、水戸市を訪れたことに始まります。それは、中国が鄧小平の主導で改革開放路線に舵をきってからわずか7年目のことでした。孫先生がどうして、どのように重慶市と水戸市の交流に動かれたのか、この記念誌にも詳しく述べられているところですが、その広い視野と将来を見据えた発想から学ぶべきことは多くあります。

話は古に遡りますが、水戸藩の第二代藩主・徳川光圀公は水戸の景観を目の前にして、千波湖を遠き杭州の西湖に見立て、西湖の蘇堤を模して湖畔の新道に柳を植えました。今日も「柳堤」として私たちに馴染み深い憩いの地となっています。光圀公は日本へと渡来した儒学者の朱舜水を水戸に招き教を請い、漢籍の書物から、遠き地の思想ばかりか景観まで取り込みました。実際に自ら訪れることがなくても、大海の西にある大陸の思想や景観を水戸の地に反映させたのです。そして水戸学が生まれ、水戸は思想や景観など中国の大きな影響を受けてきたことがわかります。

孫先生が水戸を訪問されてから35年が経ち、今や中国は急激で巨大な経済成長を遂げ、中国文明や儒教などの影響を受けた周辺諸国も発展し密接な関係にあり、世界でも有数の経済圏として繁栄しています。人々の往来も盛んで、水戸市に暮らす外国人市民(約3,600人)の約2割が中国籍で、当協会が管理する水戸市国際交流センターにも多くの中国籍市民が来館し、イベントなどで交流を深めています。

2000(平成12)年に友好交流都市の提携調印が行われて以来、水戸市と重慶市は市民訪問団や行政に携わる市職員等の相互派遣、国際親善都市間で情報共有するシンポジウムの開催など、さまざまな事業を通じて交流を重ねてまいりました。

この友好都市関係を一層実り多きものとするため、市民レベルでの交流を加速度的に進めていくことが肝要であると思います。新型コロナウイルス感染症拡大で、この20周年記念事業も大きな影響を受けましたが、感染終息の折には、私たちもまた重慶市を訪れ、重慶市からもより多くの方々に水戸市に来てもらい、再会することで、これまでの友情をさらに深いものにしていけることでしょう。そして何よりも重要なのは私たちの子どもたち、若い世代の交流です。青少年訪問団の往来に加え、e-sportsやポップカルチャーなどの共通の興味や関心を通じての交流は、きっと楽しく有意義なものになるでしょう。

こうした深厚なる関係がこれからも末永く続くよう、当協会として今後とも尽力してまいりたいと思います。

水戸市と重慶市として友好交流都市、迎来了20周年の記念日。这种友好关系的直接契机是1985年,当时的日中友好协会孙平化副会长因科学世博会来日,访问了水戸市而开始的。这是中国在邓小平领导下转向改革开放路线才七年的时候的事。当时孙平化先生是如何引导重慶市和水戸市开展友好交流活动的呢?这在该纪念册中都有记述。但是我们还是可以从中看到孙先生当时高瞻远瞩的眼光。

追溯到古代,水戸藩的第二代藩主徳川光圀面对水戸的景观,将千波湖比作杭州的西湖,模仿西湖的苏堤,在湖畔的新道上种植了柳树。今天它也作为“柳堤”成为我们熟悉的休憩之地。徳川光圀邀请东渡来日的儒家学者朱舜水到水戸来讲学,从中国的书籍中学习了有关的思想 and 大陆的景观。徳川光圀虽然没有去过中国大陆,却通过书中的知识将中国文化乃至景观反映在水戸。为此,产生了“水戸学”这一学科。所以说水戸受到了中国的思想、景观等很大的影响。

在孙平化先生访问水戸35年后的今天,中国的经济得到了迅速的发展,受中国儒教文明影响的周边各国也都在经济上获得了飞速的发展,其关系也极为密切,人们往来频繁。现在在水戸市居住的外国市民(约3,600人)中约有2成是中国籍,本协会管理的水戸市国际交流中心也有很多中国籍市民前来参加各种活动,从而加深了与本地市民的友情。

自从2000年缔结友好交流城市合作协议以来,水戸市和重慶市通过不断举行各种交流活动,包括互派市政府人员、举办国际亲善城市信息共享研讨会等,以此来扩大彼此之间的交流。

为了进一步发展这一友好关系,加快推进市民水平的交流是非常重要的事。由于新冠病毒的扩大,两市的20周年纪念活动也受到了很大的影响。但是在疫情被控制之后,我们将会再次访问重慶市,也希望重慶市有更多的人来水戸市访问。通过重逢,我们可以加深相互之间的友谊,更为重要的是年轻一代的交流。除了青少年访问团的往来之外,通过电竞e-sports和流行文化等共同的兴趣来进行交流,一定会让年轻人兴趣倍增。水戸市国际交流协会今后将竭尽全力为持续发展两市的友好交流而努力!

## 悠久の歴史を持つ2つの都市

史書によると戦国時代から現在まで2336年間の歴史を有し、江州城が築かれた重慶市。一方、1,300年前の常陸国風土記に記された史跡や、江戸時代に築かれた弘道館や偕楽園に代表される偉人たちの学びの足跡などにより、水戸市では歴史の息吹を身近に感じることができます。

## 具有悠久历史的两座城市

根据史书记载，重庆市自战国时代至今已有2336年的历史，是一座江州之城。而水户则出现在1,300年前《常陆国风土记》里记载的史迹之中。在江户时代建造的水户市内的弘道馆和偕乐园中，能够切身感受到其历史的气息。



めざましい発展を遂げる重慶市は、長江の上流地域経済の中心地。世界有数の大河である長江は、水運としても、また観光資源としても大きな役割を担っています。

重庆市取得了惊人的发展，是长江上游地区经济的中心。作为世界上屈指可数的大河的长江，无论是作为水运还是观光资源都承担着巨大的作用。

# CHONGQING

## 水戸市・重慶市

对水戸市和重庆市怀着感谢之心  
友好に感謝をこめて

# 友情の軌跡

## 友情的軌迹

## 水戸市・重慶市の街並み

現代的な建築物と、自然とが共存する街並み。その中でもとりわけ、2つの都市は水と深く関わりがあります。街の中心には大きな河と湖があり、人々の暮らしを豊かにしてきました。

## 水戸市和重庆市的街景

现代建筑物和自然共存的街道。其中尤其是两个城市与水有着密切的关系。街道中心有大河和湖泊，人们的生活与水休戚相关。



水戸市は、千波湖と北部を流れる那珂川の間に形成された馬の背台地に水戸城が築かれ、現在では中心市街地として発展しています。

水戸市是在流经千波湖和北部的那珂河之间形成的马背台地上建造而成，现在作为中心市区发展着。

## 水とともに生きる街 与水共存



水戸市

水景が都市景観の形成に大きな役割を果たす水の都、水戸市と重慶市。景観としてだけでなく、生活用水や水運流通など、生活の要として人々の暮らしを支えてきました。

水戸市和重庆市对水城景观的形成起到了很大作用。不仅仅是景观，生活用水和水运流通等，作为基础设施对人们的生活起到了很大的作用。



重慶市

# 重慶市 重慶市



3000年の歴史を持つ  
歴史文化の古都  
有三千年的历史  
历史文化的古都



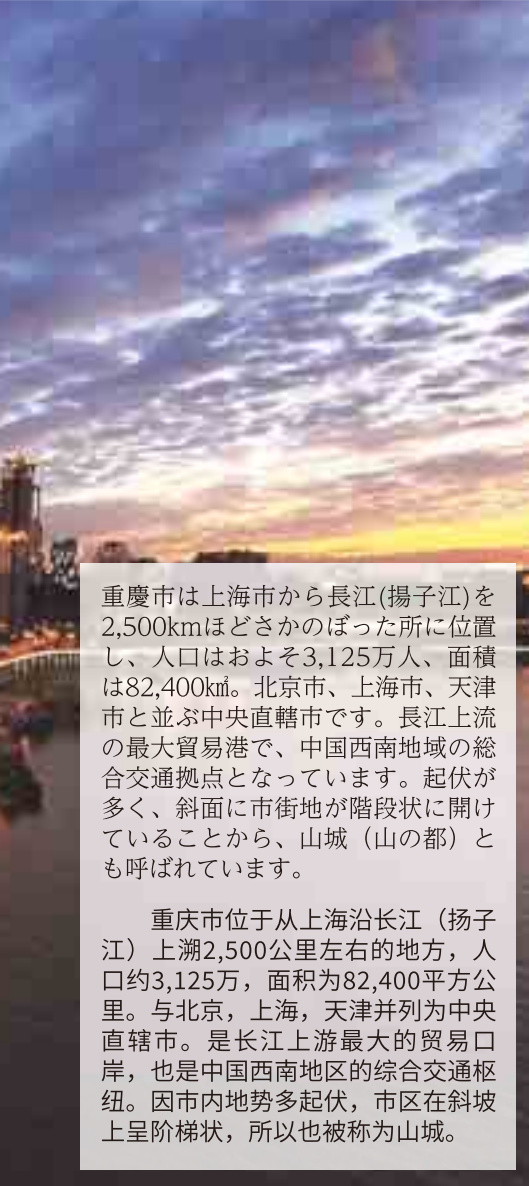
重慶市人民大礼堂[撮影：張坤現]

## 【市の名前の由来】

重慶市は古来水上交通の要衝として栄えてきました。南北朝時代、嘉陵江の古称「渝水」にちなんで「渝州」となり、この「渝」が重慶の略称として現在も使われています。北宋時代に「渝州」は「恭州」となり、1189年に南宋の王朝で「双重喜慶」（慶事が重なったこと）を祝し「恭州」を「重慶府」と改名、中華民国時代の1929年に「重慶市」となりました。

◆人口：3,124万3,200人(2019年) ◆市制施行：1929年 ◆気候 平均気温：摂氏18度／平均湿度：79％／年間降水量：1,000mm  
◆面積：82,400km<sup>2</sup> ◆経緯度 東経：106°33'／北緯：29°30' ◆市の木：黄桷樹 ◆市の花：ツバキ

# CHONGQING



重慶市は上海市から長江(揚子江)を2,500kmほどさかのぼった所に位置し、人口はおよそ3,125万人、面積は82,400km<sup>2</sup>。北京市、上海市、天津市と並ぶ中央直轄市です。長江上流の最大貿易港で、中国西南地域の総合交通拠点となっています。起伏が多く、斜面に市街地が階段状に開けていることから、山城(山の都)とも呼ばれています。

重庆市位于从上海沿长江(扬子江)上溯2,500公里左右的地方,人口约3,125万,面积为82,400平方公里。与北京,上海,天津并列为中央直辖市。是长江上游最大的贸易口岸,也是中国西南地区的综合交通枢纽。因市内地势多起伏,市区在斜坡上呈阶梯状,所以也被称为山城。

洪崖洞[撮影:陳勇]



解放碑[撮影:唐安冰]



武流天生三橋[撮影:中国共産党武隆区委員会宣伝部]



長江三峡[撮影:唐安冰]



大足石刻[撮影:羅国家]

## 【重庆市名の由来】

重庆市自古以来作为水上交通的要冲而繁荣起来。南北朝时代,因嘉陵江的古称“渝水”而得名“渝州”,所以“渝”作为重庆的简称至今仍在用。北宋时代“渝州”成为“恭州”,1189年南宋王朝庆祝“双重喜庆”(喜事重重),把“恭州”改名为“重庆府”,1929年成为中华民国时代的“重庆市”。

- ◆人口:3,124万3,200人(2019年)◆1929年建市制◆气候 平均气温:摄氏18度/平均湿度:79%/年降水量:1,000mm
- ◆面积:82,400平方公里◆经纬度 东经:106°33'/北纬:29°30'◆市树:黄桷树◆市花:山茶花

水と緑に恵まれた観光資源豊かな都市  
有着丰富的水资源和美丽的风景以及旅游资源的城市



中国国際スマート産業博覧会[撮影：唐安氷]



重慶動物園



川劇（四川オペラ）[撮影：劉汪洋]

重慶市は輸送用機械、金属、医薬品、食品など幅広い分野の産業が活発に活動しており、中国工業拠点の一つとなっています。また、世界224の国と地域との間で経済貿易交流を行い、フォーチュン誌が世界中の企業500社を売上高でランキングする「フォーチュン・グローバル500」のうち、293社が重慶市に拠点を構えています。一方、水と緑にも恵まれた重慶市は、多数の文化財や景勝地など観光資源も豊かで、川劇(せんげき)と呼ばれる伝統歌劇など伝統文化の継承にも力を注いでいます。



石柱县中益乡[摄影：齐嵐森]



# CHONGQING

黄桷湾立交[摄影：張坤琨]



梁平サボン[摄影：曾衛民]



果园港[摄影：劉靖靈]



ファイヤードラゴンダンス[摄影：張坤琨]

重庆市是中国运输机械、金属、医药品、食品等多个领域的产业基地之一。和世界224个国家和地区之间有着经济和贸易的交流。《财富杂志》以全球500家企业的销售额排名的“财富全球500强”中，有293家公司在重庆市设立了据点。另外，江水绿荫相得益的重庆市，拥有丰富的文化财产和风景名胜等观光资源，同时对于川剧等传统文化的继承也倾注了很大的精力。

# 水戸市 水戸市

水戸市は、首都東京から北東へ約100km、県のほぼ中央部に位置し、人口はおよそ27万人、面積は217.32 km<sup>2</sup>。茨城県の県庁所在地であり、2020年4月1日に中核市へと移行しました。市街のほぼ中央には日本三名園の一つである偕楽園や、千波湖を中心とした大規模な公園・緑地が広がり、水戸市の誇る美しい自然景観が形づくられています。

水戸市位于首都东京以北100km，位于茨城县的中央部，人口约27万，面积217.32平方公里。是茨城县的县府所在地。2020年4月1日成为核心城市。市中心有日本三大名园之一的偕乐园以及以千波湖为中心的大规模公园和绿地，形成了水戸市引以为豪的美丽自然景观。

千波湖／千波湖

豊かな水と緑  
歴史と伝統が薫る梅の都  
丰富的水资源和绿茵成片的城市风景  
散发着历史和传统气息的梅园之都

偕楽園～日本三名園～／偕乐园～日本的三大名园之～

## 【市の名前の由来】

古代から海や川の水の出入口を「みと」又は「みなと」といい、水戸市も那珂川と桜川・千波湖との間に突出した台地の地形上の特色により「みと」と呼ばれました。「水戸」という地名になったのはいつ頃か明らかではありませんが、室町時代・応永年間(西暦1400年頃)の古文書に現れたのが最古とされています。

◆人口:269,231人(2021年1月1日)◆市制施行:1889年(明治22年)◆気候 平均気温:摂氏13度/平均湿度:75%/年間降水量:1,307.8mm◆面積:217.32km<sup>2</sup>◆経緯度 東経:140°28'17"/北緯:36°21'57"◆市の木:梅◆市の花:萩◆市の鳥:ハクセキレイ





弘道館／弘道馆



好文亭／好文亭



水戸芸術館／水户艺术馆



保和苑／保和苑



大串貝塚ふれあい公園 ダイダラボウ像／大串贝塚互动公园大足坊像

## 【水户市名の由来】

自古以来,在日本海水和河水的出入口被称为“水户”或“都户”,水户市也因为那珂川和樱川,千波湖之间突出的大地地形上的特色而被称为“水户”。水户这个地名究竟是在什么时候出现的现在还不清楚,最早出现是在室町时代·应永年间(公元1400年左右)的古文献中。

◆人口:269,231人(2021年1月1日)◆市制1889年(明治22年)◆气候 平均气温:摄氏13度/平均湿度:75%/年降水量:1,307.8mm

◆面积:217.32平方公里◆经纬度 东经:140°28'17" / 北纬:36°21'57"◆市树:梅花树◆市花:胡枝子花◆市鸟:白鹤鸪

40

人々の交流が輝く  
笑顔と活力があふれるまち  
人们的交流闪耀着光辉  
充满笑容和活力的城市



水戸黄門漫遊マラソン／水戸黄門漫游马拉松



水府提灯づくり体験／体验制作水府灯笼



夜梅祭／梅花节夜景

水戸市には、コンサートホール、劇場、現代美術ギャラリーで構成される「水戸芸術館」があり、音楽・演劇・美術の各分野において、世界的なアーティストによる催しから市民と連携して行う企画など、芸術文化活動が盛んに行われています。また、50年以上の歴史をもつ水戸市の伝統的な祭り「水戸黄門まつり」や1万人を超えるランナーが参加する「水戸黄門漫遊マラソン」など、市民をはじめ人々の活力あふれる交流が活発に行われています。



ケーズデンキスタジアム水戸／水戸K's电器体育场



水戸室内管弦楽団 [撮影：大窪 道治]／水戸市内管弦乐团



水戸市街地／水戸市街景



水戸黄門まつり／水戸黄门节

由音乐厅、剧场、现代美术画廊等构成的“水户艺术馆”，每年在音乐、戏剧、美术等各个领域，都要举办世界级的艺术家和与市民联合筹划的艺术活动展等艺术文化活动。此外，水户市有50多年历史的传统节日“水户黄门节”和有超过1万名跑步选手参加的“水户黄门漫游马拉松”等体育活动。市民们充满活力的交流也十分活跃。

1985-1986



孫平化・中日友好協会副会長(当時)の提案により、重慶市代表団が来水戸市  
由时任中日友好協会副会长的孙平化先生提案,重庆市代表团来到水户市访问

1993



全国都市緑化いばらきフェア「恐竜展」を開催  
全国城市绿化博览会中的恐龙展开展

交流と助け合いで

築きあげた



年史

在交流和互助中建立起来了  
20年交流史中的亮点

ハイライト

水戸市市制施行120周年記念シンポジウム  
水戸市建市120周年記念記念专题研讨会举行



2009

日中友好交流都市中学生卓球交歓大会に水戸市・重慶市合同チームが参加  
两市中学生组队参加了日中友好交流城市中学生乒乓球友谊赛



2017

# 2000

## 中國重慶市與日本 友好交流都市合作協



『友好交流都市 提携合意書』調印式  
『友好交流都市合作協議書』签字儀式

# 2002



「重慶広場」記念碑除幕式  
「重庆广场」纪念碑揭幕儀式

孫平化・中日友好協会副会長(当時)が、初めて水戸市を来訪されたその時から早35年。全国都市緑化フェア「恐竜展」開催により絆が深まり、互いに訪問を重ねました。そして、2000(平成12)年には「友好交流都市提携合意書」の調印へ。学生のスポーツや、水道技術部門の交流など、市民間の交流につながっていきます。2020(令和2)年、新型コロナウイルス感染症拡大の折には、互いに不足する医療物資を贈り合い、改めて深い友情を確かめました。

时任中日友好协会副会长的孙平化先生第一次来水户市已经35年了。全国城市绿化博览会“恐龙展”的举办加深了我们之间的友情。2000年两市签署了《友好交流都市合作协议书》。与此同时，在青少年体育交流以及自来水技术部门的交流活动的举行，都与市民之间的交流紧密相连。当2020年新冠病毒在全球的扩散时，两市互赠了医疗物资，再次确认了深厚的友情。

水戸市から重慶市へ、コロナ禍初期にマスク5万枚を寄贈  
在新冠病毒蔓延初期，水戸市向重庆市赠送了5万个医用口罩



重慶市から水戸市へ、コロナ禍において医療用物資を寄贈  
重庆市向水戸市赠送了用于抗疫用的医疗物资



# 2020

ここから始まった原点  
孫平化氏の来日と全国都市緑化フェア  
孙平化先生来日和全国城市绿化  
展览会是开始交流的初始点

1985  
|  
1993



天府峨峰竜(オメイサウルス)

### [日本と中国のあゆみ]

1984年／日本の青年3,000名が中国側招待で各地訪問。1985年／中国からトキの初借受け。1992年／国交正常化20周年。国立科学博物館で「楼蘭王国と悠久の美女」展開催。天皇皇后両陛下御訪中。

### [日本和中国的交流]

1984年／日本の3,000名青年受中方邀请到中国各地访问。1985年／从中国初次租借朱鹮。1992年／日中邦交正常化20周年。国立科学博物館举办了“楼兰王国与悠久美女”特别展。同年天皇皇后陛下访华。



孫平化中日友好協会  
会長（1993年当時）



佐川一信水戸市長



全国都市緑化フェア「グリーンフェア'93いばらき」開会式

## 緑化フェア「恐竜展」の化石が繋いだ和

水戸市と重慶市の交流は、1985(昭和60)年、孫平化・中日友好協会副会長(当時・のちに会長)が、科学万博つくばEXPO'85に合わせて来日し、科学万博開催県の県庁所在地である水戸市を訪問したのがきっかけでした。その際、孫氏は水戸市役所敷地内で日中国交回復記念の植樹をしました。そこで、孫氏より水戸市と重慶市の友好親善交流の提案がありました。幾度となく書簡のやり取りを経て、翌年の1986(昭和61)年に佐川一信水戸市長を団長とする第1回水戸市中国行政視察訪中団が北京市・重慶市・上海市を訪問しました。

1993(平成5)年、「全国都市緑化フェア」が水戸市で開催されることになり、水戸市の出展として、重慶自然博物館が所蔵・展示する巨大恐竜化石を借り受けられないかというアイデアが浮上。その交渉のため、1991(平成3)年に水戸市の代表団が重慶市を訪問しました。

難しい交渉や慎重な確認を経て、中国にとって国宝級の恐竜化石は重慶市から水戸市に到着。緑化フェアにて水戸市のパビリオンである「恐竜館」は約56万人を動員し、大成功を収めました。この成果は重慶市人民政府や重慶自然博物館、そして中国国家文物局の全面的な協力と、尽力いただいた多くの方々によるものです。これを機に両市の絆は深まり、より活発な交流へと繋がっていきます。

## 绿化博览会“恐龙展”的化石牵线

水戸市和重庆市的交流，是源于1985年，由时任中日友好协会副会长的孙平化，为参观EXPO'85科学世博会来日本，顺便访问了科学世博会举办的茨城县县厅所在地水戸市。在水戸市的逗留期间，孙先生在水戸市政府大楼内的场地种植了纪念日中邦交正常化的纪念树。同时提出了水戸市和重庆市进行友好亲善交流的建议。经过几次书信往来，第二年1986年，以佐川一信水戸市长为团长的第一届水戸市中国行政视察访华团访问了北京市、重庆市、上海市。

1993年“全国城市绿化博览会”将在水戸市举行，水戸市方面提出了是否可以借用重庆自然博物馆所藏的巨大恐龙化石的想法。为了商谈此事，1991年，水戸市代表团访问了重庆市。

经过艰苦的谈判和慎重的确认，对中国来说属于国宝级的恐龙化石终于从重庆市搬运到了水戸市。水戸市出展的“恐龙馆”在绿化博览会上有共计约56万人前来参观，取得了巨大成功。这一成果多亏了重庆市人民政府、重庆自然博物馆以及中国国家文物局的全面协助和各有关方面的大力支持。以此为契机，两市加深了相互之间的友好交流。



バタフライガーデン



触れる化石(マンチュエノサウルスの頭の骨)



インシャノサウルス(高さ1.2m、長さ5.3m)

合同チームで試合に臨み喜びを  
分かち合った中学生卓球交歓大会  
联队参加比赛，分享喜悦  
中学生乒乓球友谊赛

2002  
|  
2017



2017(平成29)年 日中国交正常化45周年記念  
日中友好交流都市中学生卓球交歓大会



### [日本と中国のあゆみ]

2002年／日中国交正常化30周年。2007年／日中文化・スポーツ交流年。2010年／上海万博に日本館など3パビリオン出展。2011年／東日本大震災の発生に際し中国が救援隊を派遣。

### [日本和中国的交流]

2002年／日中邦交正常化30周年。2007年／日中文化・体育交流年。2010年／上海世博会日本館等3个展馆展出。2011年／东日本大地震发生时，中国派遣了救援队。



卓球大会の他にも、万里の長城見学や記念植樹、一緒に食事をしたりと親交を深めました。

## 熱戦を繰り広げ友情を深めたスポーツ交流

2000(平成12)年に友好交流都市提携合意書に調印し、新しい関係を築いた水戸市と重慶市。相互訪問もより活発になり、市民間の交流へと発展していきます。2002(平成14)年、水戸市は緑化フェアの恐竜館跡地に「重慶広場」を整備。千波湖を一望できる場所にある広場は、現在も市民の憩いの場となっています。

そして、同年夏、北京市において日中国交正常化30周年記念・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会が開催されました。水戸市・重慶市合同チームも初参加し、選手たちは本場中国の卓球に素晴らしい刺激を受けました。2012(平成24)年の日中国交正常化40周年記念大会、2017(平成29)年の45周年記念大会にも、同じく水戸市・重慶市合同チームで参加しました。中学生の選手たちはお互いの言葉は分からなくとも、身振り手振りで作戦をたて試合に臨み、互いに激励し合いながら、強敵を相手に健闘しました。また、試合以外でも練習や食事、観光などの時間を共にし、友情を深めました。

言葉の壁を越え、お互いに理解しようと努力し仲良くなっていく選手たちからは、両市の輝かしい将来が見えるようでした。

## 展开热战，加深友谊的体育交流

2000年，水戸市和重庆市签署了友好交流城市合作协议书，建立了新的关系。两市之间的相互访问也会变得更加活跃，市民间的交流也频繁举行。2002年，水戸市在绿化博览会的恐龙馆旧址上修建了“重庆广场”，可以一览市内的千波湖广场，现在也是广大市民休息的场所。

同年夏天，在北京市举办了纪念日中邦交正常化30周年，日中友好交流城市中学生乒乓球联欢大会。水戸市和重庆市联合队也首次参加，选手们受到了中国乒乓球高超球艺的极大刺激。水戸市和重庆市的联合队还参加了2012年的日中邦交正常化40周年纪念大会和2017年的45周年纪念大会。两国的中学生选手们即使不懂对方的语言，也会用手势制定作战计划，在比赛中互相激励，以强敌为对手顽强拼搏。另外，在比赛之外也一起练习，吃饭，观光等，加深了相互之间的友谊。

从选手们跨越语言障碍，努力互相理解并成为好朋友的一幕来看，我们似乎可以预料到两市的友谊将会有光明的未来。



2002(平成14)年 日中国交正常化30周年記念大会  
重慶市水戸市合同チーム



2002(平成14)年 水戸市から参加した高倉朋美さん  
(赤塚中三年・当時)



2012(平成24)年 日中国交正常化40周年記念大会  
熱い想いで臨んだ結団式



2017(平成29)年 日中国交正常化45周年記念大会  
合同チームのみんなで

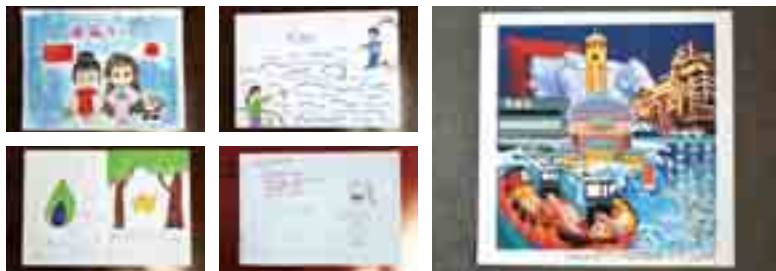


[日本と中国のあゆみ]

2018年／日中平和友好条約締結40周年、中国の改革開放40周年。2019年／日中青少年交流推進年。2020年／日中文化・スポーツ交流推進年。

[日本和中国的交流]

2018年／日中平和友好条約締結40周年，中国改革开放40周年。2019年／日中青少年交流推進年。2020年／中日文化体育交流推進年。



「マスクのお礼に」重慶市の小中学生が思いを込めて贈った絵手紙

## 友好交流都市締結20周年に確かめた絆

2018(平成30)年の「中国国際スマート産業博覧会」において開催された「中国・重慶国際友好都市市長円卓会議」へ高橋靖水戸市長が出席し、「水戸市におけるICTを活用した教育」の取組みについて紹介しました。この発表を受け、翌年2019(平成31)年1月に重慶市教育視察団が来水し、水戸市の教育現場を視察するとともに、両市の教育関係者が交流を図りました。また同年には、水戸市市制施行130周年の記念式典へ重慶市代表団が参列しました。しかし、このような活発な交流を行う中、2020(令和2)年に、新型コロナウイルスが世界的に流行するという事態に陥りました。

新型コロナウイルス感染症の流行初期、マスク不足となった重慶市に水戸市はいち早くマスク5万枚を贈りました。その後、水戸市で医療物資が不足すると、6月に医療用マスク、防護服、体温計などの医療物資が重慶市より贈られました。この年は水戸市と重慶市の友好交流都市締結20周年にあたり、重慶市での20周年記念式典や相互に訪問団派遣、青少年交流などが企画されていましたが、感染拡大防止のため一部事業を見送らざるを得なくなりました。しかし、非常事態時だからこそ、助け合いと思いやりの心でお互いのために行動し、互いに繋がりを再確認することができました。重慶市の小中学生からは、「マスクのお礼に」と、水戸市へ心温まる絵手紙などが届けられました。

## 确认了友好交流都市締結20周年的友谊的纽带

高桥水户市长出席了2018年在重庆市举办的“中国国际智能博览会”以及“中国重庆国际友好城市市长圆桌会议”。会上介绍了“水户市活用ICT的教育”的措施。听取了高桥市长的介绍之后，第二年即2019年1月重庆市教育考察团来前水户视察了水户市的教育现场，两市的教育相关人员进行了相互交流。同年，重庆市使节团还参加了水户市建市130周年的纪念典礼。正当两市的交流活动频繁举行之时，2020年发生了新冠病毒在世界范围内流行的不幸事件。

在新冠病毒的流行初期，水户市迅速地向口罩不足的重庆市赠送了5万个医用口罩。随后，水户市也发生了医疗物资不足的情况。6月，重庆市向水户市捐赠了医疗口罩、防护服和体温计等医疗防疫物资。这一年正值水户市和重庆市缔结友好交流城市20周年，原本计划在重庆市举行20周年纪念仪式，并相互派遣访问团，开展青少年交流等活动等。但为了防止感染的进一步扩大，不得不推迟一部分纪念活动。然而，正是在这种异常的紧急情况下，我们才能以互相帮助和体谅的心情为对方着想。水户市收到了重庆市的中小学生向水户市寄来了温暖人心的信件。信中表达了对水户市赠送给重庆口罩的感谢之意。



水戸市より重慶市へマスク5万枚を寄贈



頑張ろう中国!頑張ろう重慶!



重慶市から届いた医療支援物資

ともに未来へ 互いに支え合い  
今もこれからもずっと…

一起迈向新的时代 互相支持  
从现在一直到将来…

Now  
and  
Forever



長江



千波湖



重慶市と水戸市の友情の証、水戸市役所内のシンボルツリー



重慶市江南浄水場



重慶市沙坪壩浄水場

2008(平成20)年、水戸市水道部職員が水道事情の調査のため重慶市を訪問し、水道技術部門交流の取り組みが行われました。

2008年、水戸市自来水部職員为了调查当地自来水情况访问了重庆市。在访问期间进行了两市的自来水部门之间的技术交流。

## 記念樹が伝える交流の過去と未来

千波湖や長江を都市の中心に置き、生命の源である水を大切に、生活の要としてきた水戸市と重慶市。都市同士の交流から始まり、人的な交流、文化やスポーツの交流へと発展してきました。そして、市民生活のインフラである水道技術部門の交流に向けた取り組みや、災害など非常時の助け合いが行われ、今日では市民視点での交流となりました。

1985(昭和60)年、孫平化氏が初めて水戸市を訪れた際に植樹した記念樹は、現在も水戸市役所敷地内でしっかりと大地に根を張っています。天に向かって枝葉を伸ばし、凛と立つ記念樹の松。その姿はこれまでの交流の歴史を讃え、輝かしい未来へと続いていく、温かな関係の象徴です。

## 纪念树见证了两市交流的过去和未来

水戸市和重庆市在市中心分别有千波湖和长江，里面有生命之源的水，这也是生活中的重要部分。两市的交流从城市之间的交流开始，发展成为人和人之间的交流以及文化和体育的交流。后来发展到市民生活的基础设施——自来水技术部门的交流方面以及发生灾害等非常时期的互相帮助，直至今日以市民的视角进行的各种交流活动。

1985年，孙平化先生第一次访问水戸市时种植的纪念松树，现在仍扎根在水戸市政府大楼旁。挺拔屹立着的纪念松树，枝叶向着天空伸展，其美丽的身姿仿佛在赞美着迄今为止的交流历史，同时它也是面向灿烂未来并延续两市友好关系的象征。

# 交流のあゆみ

Mito - Chongqing

1985 - 2020



## 1985 - 昭和60年 - [交流のきっかけ]

3月21日  
孫平化・中日友好協会副会長水戸市訪問

孫平化・中日友好協会副会長(当時)が、筑波研究学園都市で開催された国際科学技術博覧会(科学万博・EXPO'85)に合わせ来日、開催県の県庁所在地である水戸市を訪問しました。この孫氏の訪問がきっかけとなり水戸市と重慶市の交流が開始。同日、水戸市役所敷地内で日中国交回復記念の植樹を行いました。

5月17日 中華全国総工会代表团 水戸市訪問

5月20日 中国科学技術センター訪日団 水戸市訪問

国際科学技術博覧会に合わせ、5月17日に中華全国総工会代表团が、同月20日に胡友華氏を団長とする中国科学技術センター訪日団が来水しました。その後、重慶市から水戸市へ“友好関係を望んでおり市長の訪中を期待します”という旨の書簡が届けられました。また、重慶市科学技術センターからも同様のメッセージが送られました。

3月21日  
中日友好協会副会長孫平化訪問水戸市

時任中日友好協会副会長の孫平化先生、為参加筑波研究学園都市举办的国際科学技術博覧会(科学万博・EXPO'85)来日、順帯訪問了主辦县的县府所在地水戸市。以孫副会長的訪問为契機、水戸市和重慶市开启了友好交流的序幕。同日在水戸市政府大樓外的場地内、举行了为紀念日中邦交正常化的植樹活动。

5月17日 中华全国总工会代表团访问水戸市

5月20日 中国科学技术中心访日代表团访问水戸市

为参观国际科学技術博覧会而来日的中華全国总工会代表团于5月17日訪問了水戸市。同月20日、以胡友華為團長的中國科學技術中心訪日代表團也到訪水戸市。之后、重慶市向水戸市递交了“有意建立友好关系、欢迎水戸市市长访华”的信函。此外重慶市科學技術中心也發来了同样的信息。

## 1986 - 昭和61年 -

5月20日～26日 水戸市から第1回視察団を派遣

佐川一信市長ほか7名による第1回水戸市中国行政視察友好訪中団が、北京市、重慶市、上海市を訪問し、中日友好協会会長の孫平化氏や北京市人民政府を表敬訪問しました。

10月26日～28日 重慶市代表団が来水

白蘭芳・重慶市人民代表大会常務委員会副主任(団長)ほか2名の代表団が来水し、公共施設等の視察、市役所へ表敬訪問したほか、歓送迎レセプションに出席しました。

5月20日～26日 水戸市派遣了首届考察团

由佐川一信市長等7人组成的首届水戸市中国行政考察友好访华团訪問了北京市、重慶市及上海市。訪問期間还拜會了中日友好協会會長孫平化先生和北京市人民政府。

10月26日～28日 重慶市代表團訪問水戸

重慶市人民代表大会常務委員会副主任白蘭芳團長率2名代表團成員前來水戸、考察了公共設施、拜訪了市政府并出席了歡迎和歡送宴會。



# 1987

—昭和62年—

10月5日～11日

## 行政視察友好訪中団を派遣

小林一彦市議会議員を団長とする6名の水戸市中国行政視察友好訪中団が、北京市、重慶市、上海市を訪問しました。

10月5日～11日

## 派遣行政考察友好訪華団

以市議会議員小林一彦為團長，水戶市中國行政考察友好訪華團一行6人訪問了北京市、重慶市和上海市。

# 1988

—昭和63年—

8月31日～9月3日

## 重慶市科学技術交流視察団が来水

楊東喬・重慶市科学技術委員会主任ほか5名の代表団が来水しました。

8月31日～9月3日

## 重慶市科学技術交流考察団訪問水戸

重慶市科学技術委員会主任楊東喬率5名代表團成員訪問水戶。

# 1990

—平成2年—

11月13日～16日

## 重慶市婦人指導幹部代表団が来水

黄梅・重慶市人民代表大會常務委員會副主任ほか5名の代表団が来水し、公共施設や技術専門学校等を視察しました。

11月13日～16日

## 重慶市婦女幹部代表団訪問水戸

重慶市人大常委會副主任黃梅率5名代表團成員前來水戶，考察了公共設施和技術學校等。



借楽園、満開の梅の前にて



福祉作業施設の視察



調理専門学校の視察



水戸市議会議場の視察

# 1991

—平成3年—

9月25日～10月1日

## 重慶市長に恐竜化石の展覧を要請のため水戸市中国行政視察友好訪中団を派遣

作山英雄助役(團長)、福島辰三市議会議員(副團長)ほか3名が重慶市を訪問し、2年後の1993(平成5)年に水戸市で開催予定の全国都市緑化フェアへ重慶自然博物館所蔵の恐竜化石の展覧を要請しました。

9月25日～10月1日

## 为与重慶市市長協商恐龍化石參展一事，水戶市向重慶市派遣了中國行政考察友好訪華團

以作山英雄副市長為團長，携同市議會議員福島辰三及其他3名訪華團成員訪問了重慶市，邀請重慶市參加定於2年後於1993年在水戶市舉行的全國城市綠化博覽會，並在博覽會上展出重慶市自然博物館珍藏的恐龍化石。

# 1992 -平成4年-

## 1月25日～27日 重慶市友好訪日団が来水

楊学君・政治協商會議重慶市委員会副主席ほか3名の代表団が来水し、公共施設等を視察しました。

## 7月12日～16日 恐竜化石出展交渉訪問団が重慶市を訪問

全国都市緑化フェアでの恐竜展を企画、それに重慶市から恐竜化石の提供を依頼交渉するため、山下浩一都市計画部長ほか1名が訪問しました。

## 9月5日 重慶市友好訪日団が来水

同年2回目の訪問団で、章必果・重慶市副市長ほか3名が来水しました。

## 9月5日 重慶市友好訪日代表団来水戸

此为同一年中重慶市派遣の第二次代表団、重慶市副市長章必果率3名代表団成員前来水戸。

## 1月25日～27日 重慶市友好訪日代表団来水戸

重慶市政協副主席楊学君率3名代表団成員前来水戸、考察了市内的多处公共设施。

## 7月12日～16日 恐竜化石参展协商访华团访问重慶市

为了筹划全国城市绿化博览会中的恐竜展并与重慶市有关方面协商恐竜化石的出展步骤、山下浩一城市计划部部长率1名成員访问了重慶市。



# 1993 -平成5年-

## 1月10日～14日 恐竜展出展化石確認のため重慶市を訪問

重慶市が提供を了承した恐竜の化石の梱包を確認するため、飯村陽一助役(団長)ほか5名の代表団が重慶市を訪問しました。

## 3月12日～28日、25日～30日 恐竜展準備のため、博物館関係者が来水

恐竜展準備のため、鐘志楷・重慶自然博物館副館長ほか7名と、李華年・重慶市文化局長ほか4名の代表団が来水しました。



貴重な化石の梱包を確認するため重慶市へ

## 1月10日～14日 为恐竜展的恐竜化石一事访问重慶市

为了协调已获重慶市同意参展的恐竜化石的装箱事宜、以飯村陽一副市長为团长、携5名代表団成員访问了重慶市。

## 3月12日～28日、25日～30日 为准备恐竜展、博物館相关人员来水戸

为了准备恐竜展、重慶自然博物館副館長鐘志楷率7名成員、重慶市文化局長李華年率4名成員分別前来水戸。



再度組み立てられ、展示された恐竜の化石



期間中ともに運営していただいた重慶自然博物館スタッフ



## 3月27日～5月30日 [65日間] グリーンフェア'93いばらき

第10回全国都市緑化フェアにおいて、重慶市人民政府や重慶自然博物館、中国国家文物局の全面的な協力のもと、水戸市が出展した「恐竜展」は大成功を収め、重慶市より出展された恐竜の化石は多くの人々に夢を与えました。フェア開催中の3か月間、重慶自然博物館学芸員の方々にはとともに恐竜展に参加していただきました。

## 3月27日～5月30日 [共65天] 93年全国绿化博览会在水戸市开展

第10届全国城市绿化博览会期间、在重慶市人民政府、重慶自然博物館、中国国家文物局的全面配合和大力支持下、水戸市推出的“恐竜展”大获成功。由重慶市提供的恐竜化石、给前来参观的人们带来了无比震撼、遐思迩想和对自然的敬畏。3个月的展期内、重慶自然博物館的工作人员始终服务在恐竜展现场。

# 1994 -平成6年-

1月16日～21日  
恐竜展答礼のため、  
水戸市代表団を派遣

恐竜展成功の感謝を伝えるため、岡田広市長(团长)、綿引喜男市議会議長(副团长)ほか29名が重慶市を訪問しました。

1月16日～21日  
为答谢恐龙开展成功，  
水戸市派遣代表団访问重庆

为了表达对恐龙展成功举办感谢，冈田广市长(团长)、绵引喜男议长(副团长)等一行29人访问了重庆市。

# 1995 -平成7年-

7月4日～6日 重慶市代表団来水

劉文・重慶市人民政府顧問ほか1名の代表団が来水し、視察のほか、緑化フェア跡地にて記念植樹を行いました。

10月7日～9日 重慶市代表団来水

竇瑞華・重慶市人民政府副市長ほか3名の代表団が来水、記念の書を揮毫し、水戸市に寄贈しました。



記念に揮毫する竇瑞華氏

7月4日～6日 重慶市代表団来水戸

重慶市人民政府顧問劉文率1名代表団成員前来水戸，除視察之外还在緑化展区旧址进行了記念植樹。

10月7日～9日 重慶市代表団来水戸

重慶市人民政府副市長竇瑞華率3名代表団成員前来水戸，亲自揮毫并将墨宝捐贈给了水戸市。



全国都市緑化フェア恐竜館跡地に記念植樹



さらなる友好関係を確認

# 1996 -平成8年-

9月28日～10月2日  
国際文化課長が重慶市を訪問

小林由紀夫国際文化課長が、水戸市日中友好協会第6次訪中団に同行し、今後の交流の在り方について協議しました。

12月9日  
重慶市代表団来水

于漢卿・重慶市人民代表大会常務委員会主任ほか5名の代表団が来水しました。

# 1998 -平成10年-

1月22日  
重慶市代表団来水

魏司鋒・重慶市人民政府外事弁公室副主任ほか1名の代表団が来水しました。

9月28日～10月2日  
国際文化科科長访问重慶市

国際文化科科長小林由紀夫与水戸市日中友好協会第6次訪中団同行，就今后两市的交流方式进行了协商。

12月9日  
重慶市代表団来水戸

重慶市人大常委会主任于汉卿率5名代表団成員访问了水戸市。

1月22日  
重慶市代表団来水戸

重慶市人民政府外事办公室副主任魏司鋒率1名代表団成員前来水戸。



# 1999 -平成11年-



馮克熙氏 市長を表敬訪問

4月26日～5月2日

## '99中国重慶投資貿易博覧会視察団を派遣

小林秀文助役(団長)、森富士夫市議会議長(副団長)ほか2名が重慶市を訪問し、投資貿易博覧会の視察ほか、表敬訪問等を行いました。

11月21日～24日 重慶市代表団来水

馮克熙・重慶市人民代表大会常務委員会副主任ほか3名の代表団が来水しました。

4月26日～5月2日

## 派遣“99中国重慶投資貿易博覧会”考察団

小林秀文助理(団長)、森富士夫議長(副団長)率2名代表団成員訪問了重慶市,視察了投資貿易博覧会并进行了拜訪等活动。

11月21日～24日 重慶市代表団来水戸

重慶市人大常委会副主任馮克熙率3名代表団成員訪問了水戸市。



茨城県庁を視察



歓迎夕食会

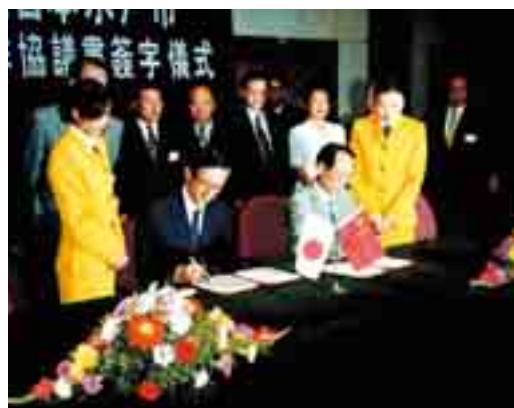


水戸芸術館を視察

# 2000 -平成12年-

1999(平成11)年に代表団が来水した際、岡田広市長との会談の中で、これまでの両市の交流経緯を踏まえ、西暦2000年という節目の年に、友好関係を締結してはどうかとの話し合いがなされました。その後、水戸市議会において友好交流都市の提携についての議案が議決され、2000(平成12)年に岡田市長を団長とする重慶市友好交流都市調印使節団71名が重慶市を訪問し、友好交流都市提携合意書に調印しました。

1999年重慶代表団来水戸時在与岡田広市長的会談中,双方肯定了迄今为止两市的交流经过,进一步提出了于2000年这一个有纪念意义的年份缔结友好关系。之后水戸市议会通过了关于友好交流城市合作的议案,2000年,以冈田市长为团长的71名重慶市友好交流城市签署使節团访问了重慶市,并签署了两市的友好交流城市合作协议书。



岡田水戸市長(当時)、包叙定・重慶市長(当時)で交わされた合意書

6月3日～7日

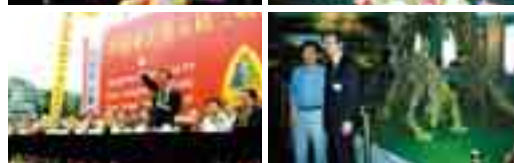
## 重慶市友好交流都市調印使節団(第1回訪問団)

友好交流都市提携合意の調印式、三峡国際旅遊祭開幕式に参加するほか、重慶自然博物館などの市内を視察しました。

12月6日～8日

## 重慶市代表団来水

李学挙・重慶市人民政府高級顧問(シニアアドバイザー)ほか、5名の代表団が来水し、次年度交流事業案の協議等を行いました。



6月3日～7日

## 重慶市友好交流城市簽署使節団(第一次訪問団)

除参加友好交流城市合作協議簽署儀式及三峡国際旅遊节開幕式外,还参观了重慶自然博物館等市内景点。

12月6日～8日

## 重慶市代表団来水戸

重慶市人民政府高級顧問李学挙率5名代表団成員前来水戸,就下一年度交流工作方案进行了协商。



# 2001 –平成13年–

## 5月29日～6月2日 水戸市青少年交流事業事前調査団を派遣

小森正巳企画課長補佐ほか2名が青少年交流団派遣事業事前調査のため重慶市を訪問しました。

## 7月15日～17日 重慶市農業総合開発視察団が来水

陳騰傑・重慶市農業総合開発弁公室副主任ほか10名の農業総合開発視察団が来水しました。

## 11月16日～18日 重慶市代表団が来水

陳高山・重慶市人民政府外事弁公室副主任ほか6名の代表団が来水し、次年度の交流事業案の協議等を行いました。



重慶市代表団が来水

## 5月29日～6月2日 派遣水戸市使節団

小森正巳企画科科長助理率2名成員が青少年交流団派遣項目事先調査訪問了重慶市。

## 7月15日～17日 重慶市農業総合開発考察団来水

重慶市農業総合開発弁公室副主任陳騰傑率10名農業総合開發考察團成員前來水戶訪問。

## 11月16日～18日 重慶市友好交流団来水

重慶市人民政府外事弁公室副主任陳高山率6名友好交流團成員前來水戶，就下一年度交流工作方方案進行了協商。



重慶広場記念碑除幕式

# 2002 –平成14年–

## 1月31日 重慶市・四川省代表団が来水～重慶広場記念碑除幕式～

陳消・重慶市人民政府外事弁公室主任ほか5名の代表団が来水し、千波湖畔にある重慶広場において、記念碑の除幕と四川椿、二期咲桜の記念植樹を行いました。

## 2月16日～17日 『中国・重慶展と国際交流のつどい』を開催

友好交流都市提携1周年を記念し、水戸市国際交流センターで開催しました。両市の子どもたちによる書道作品展や重慶市の紹介パネル展示、重慶火鍋と四川料理の試食会などが行われ、多くの市民が参加し、重慶市への理解と関心を深めました。



中国・重慶展と国際交流のつどい

## 1月31日 重慶市和四川省代表団来水～重慶広場記念碑掲碑儀式～

由重慶市人民政府外事弁公室主任陳消率5名代表團成員前來水戶，在位于千波湖畔的重慶広場为紀念碑揭幕，并栽种了四川山茶樹和二期開花櫻紀念樹。

## 2月16日～17日 举办“中国・重慶展暨国际交流推介会”

为紀念友好交流城市合作一周年，在水戶市國際交流中心举行了紀念會。通过兩市兒童的書法作品展、重慶市的介紹展、重慶火鍋和川菜品嘗會等活動，吸引了眾多市民前來參加，加深了水戶市民對重慶市的了解和關心。

## 8月2日～7日 「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に選手団を派遣

北京市において開催された日中国交正常化30周年記念「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に、水戸市・重慶市合同チームが参加し、両市の中学生がスポーツを通して交流を深めました。

## 11月10日～15日 第2回水戸市使節団を派遣

岡田広市長を団長とする第2回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団41名が重慶市を訪問しました。



日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

## 8月2日～7日 派遣代表団参加“中日友好交流城市中学生乒乓球联欢大会”

在北京举行的纪念中日邦交正常化30周年“中日友好交流城市中学生乒乓球联欢大会”上，水戸市和重慶市聯合組隊參加，兩市中学生通过体育活动加深了交流。

## 11月10日～15日 派遣第二次水戸市使節団

以岡田広市長为团长的“第二届友好交流城市重慶市友好訪問暨中国行政及文化考察團”一行41人訪問了重慶市。



第2回水戸市使節団を派遣





# 2003 -平成15年-

## 9月2日～21日「児童書画展覧会」を開催

水戸市と重慶市の小学生の絵画や書道作品を展示する「水戸・重慶友好交流都市児童書画展覧会」を水戸市国際交流センターで開催し、多くの水戸市民の目を楽しませました。

## 10月20日～22日 重慶市代表団が来水

黄立沛・重慶市政治協商会議副主席ほか6名の代表団が来水し、次年度の交流事業案の協議等を行いました。



## 9月2日～21日 举办“儿童书画展览会”

“水戸和重慶友好交流城市儿童书画展览会”在水戸市国际交流中心举行，展出了水戸市和重慶市的小学生绘画和书法作品，众多的水戸市民竞相前来观赏。

## 10月20日～22日 重庆市代表团来水戸

重庆市政协副主席黄立沛率6名代表团成员前来水戸，就下一年度的交流工作方案等进行了协商。



水戸・重慶友好交流都市児童書画展覧会

# 2004 -平成16年-

## 5月1日～7日「友好交流展示会」を開催

重慶市労働人民文化宮において「重慶市と広島市※及び水戸市との友好交流展示会」が開催され、多くの重慶市民が水戸市の児童の書画作品や街の様子を伝える写真パネルなどを通して、水戸市について理解と関心を深めました。

※広島市は重慶市の友好都市のひとつ

## 10月13日～15日 重慶市代表団が来水

税正寛・重慶市人民代表大会副主任ほか8名の代表団が来水しました。

## 11月13日～18日 第3回水戸市使節団を派遣

加藤浩一市長を団長とする第3回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団30名が重慶市を訪問しました。



重慶市と広島市及び水戸市との友好交流展示会

## 5月1日～7日 举办“友好交流展览会”

在重慶市劳动人民文化宫举行了“重慶市与広島市和水戸市之间的友谊交流展”，众多重慶市民通过观赏水戸市儿童书画作品，加深了对于水戸市的了解和关心。

※広島市也是重慶市的友好城市

## 10月13日～15日 重庆市代表团来水戸

重慶市人大副主任税正寛率8名代表团成员前来水戸。

## 11月13日～18日 派遣第三次水戸市使節団

以加藤浩一市長为团长的“第三届友好交流城市重慶市友好访问暨中国行政及文化考察团”一行30人访问了重慶市。



第3回水戸市使節団を派遣

2003 - 2004

# 若者たちによる作品を通じた相互交流



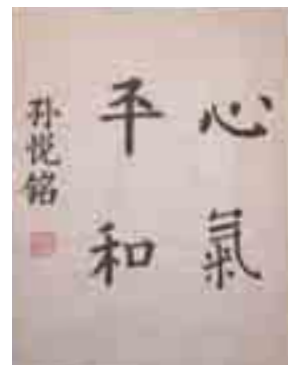
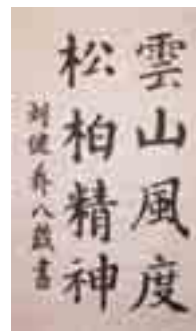
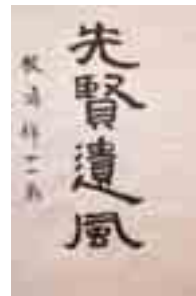
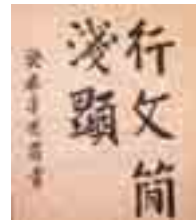
2003 水戸市展覧会の様子



2003(平成15)年、青少年交流の一環として、水戸市・重慶市の両市にて、小学生児童の作品を贈り合い、児童書画展を開催しました。また、互いの市の紹介映像も上映されました。

展覧会には、多くの市民が来場し、児童の絵画・書道作品を鑑賞。相互に理解を深め、大成功を収めました。

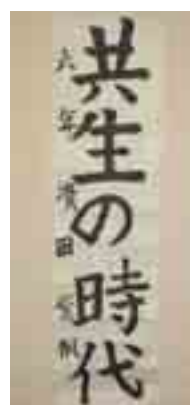
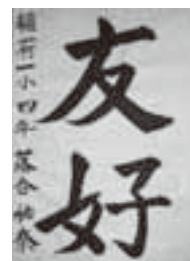
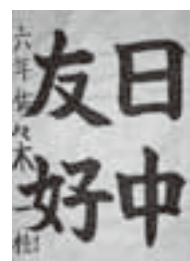
重慶市  
児童の作品  
重庆市  
儿童作品



# 通过年轻一代的作品进行相互交流

2003 水户市展览会的盛况

2003年，作为青少年交流的一环，水户市和重庆市互相赠送小学生的作品，举办了儿童书画展。儿童的书画吸引了众多市民前来观赏。同时还通过相互放映对方城市的介绍视频加深了双方的了解。两市的展览会分别迎来了众多的市民到场参观，取得了巨大的成功。



# 2005 -平成17年-

## 2月1日～3日 重慶市青少年友好訪問団が来水

重慶市青少年友好訪問団6名が来水し、水戸市内の中学校等を訪問しました。

## 7月20日～23日 重慶市代表団が来水

魏司鋒・中日交流合作促進会長ほか1名の代表団が来水し、アジア太平洋都市サミットへの出席要請がありました。

## 10月10日～15日 水戸市代表団を派遣

福島辰三市議会議員を団長とする4名が重慶市を訪問し、アジア太平洋都市サミットに出席しました。



重慶市代表団が来水

## 2月1日～3日 重庆市青少年友好访问团来水戸

重庆市青少年友好访问团一行6人来到水戸，访问了水戸市内的中学。

## 7月20日～23日 重庆市友好交流团来水戸

中日交流合作促进会会长魏司鋒前来水戸访问。

## 10月10日～15日 水戸市派遣代表团

以福島辰三議員为团长的4人访问团访问了重庆市并出席了亚太城市峰会。



# 2006 -平成18年-

## 11月21日～26日 第4回水戸市使節団を派遣

加藤浩一市長を団長とする第4回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団32名が重慶市を訪問しました。

## 11月21日～26日 派遣第四次水戸市使節団

以加藤浩一市長为团长的“第四届友好交流城市重慶市友好訪問暨中国行政及文化考察团”一行32人访问了重慶市。

# 2007 -平成19年-

## 3月11日～15日 重慶市代表団が来水

孫賢元・重慶市人民代表大会常務委員ほか7名の代表団が来水しました。

## 3月11日～15日 重庆市友好交流团来水戸

重庆市人大常委会委员孙贤元率7名友好交流团成员水戸。





# 2008 -平成20年-

## 9月14日～23日 水戸市水道部職員を派遣

水戸市水道部職員1名が国際交流基金による海外研修として重慶市を訪問し、中国特に重慶市の水道事情を視察するとともに、日本の水道技術を広く紹介しました。

## 11月11日～17日 第5回水戸市使節団を派遣

加藤浩一市長を団長とする第5回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団26名が重慶市を訪問しました。



第5回水戸市使節団を派遣

## 9月14日～23日 水戸市派遣水道部門工作人员

水戸市通过国际交流基金的海外研修项目派遣了一名水道部門工作人员访问重庆市, 在了解中国尤其是重庆市的自来水状况的同时, 广泛介绍了日本的自来水技术。

## 11月11日～17日 第五次派遣水戸市使節団

以加藤浩一市長为团长的“第五届友好交流城市重慶市友好访问暨中国行政及文化考察团”一行26人访问了重慶市。

# 2009 -平成21年-

## 10月31日～11月2日 重慶市代表団が来水

吳昌徳・重慶市政治協商會議弁公庁副庁長ほか6名の代表団が来水し、水戸市市制施行120周年記念国際姉妹都市交流シンポジウムに出席しました。

## 10月31日～11月2日 重慶市友好交流団来水戸

重慶市政协办公厅副厅长吳昌徳率6名友好交流团成员前来水戸, 出席了纪念水戸市实行市制120周年国际友好城市交流研讨会。



# 2011 -平成23年-

## 10月28日～11月3日 第6回水戸市使節団を派遣

高橋靖市長を団長とする第6回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団17名が重慶市を訪問しました。

## 10月28日～11月3日 第6次派遣水戸市使節団

以高橋靖市長为团长的“第六届友好交流城市重慶市友好访问暨中国行政及文化考察团”一行17人访问了重慶市。



第6回水戸市使節団を派遣

# 2012 -平成24年-

## 1月31日 重慶市代表団が来水

朱晞顔・重慶市人民政府外事僑務弁公室主任ほか3名の代表団が来水しました。

## 8月16日～21日

### 「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に選手団を派遣

北京市において開催された日中国交正常化40周年記念「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に、水戸市・重慶市合同チームが参加し、両市の中学生がスポーツを通して交流を深めました。

## 1月31日 重慶市代表団来水戸

重慶市人民政府外事僑務弁公室主任朱晞顔率3名代表団成員前来水戸。

## 8月16日～21日

### 派遣代表隊参加“中日友好交流城市中学生乒乓球联欢大会”

在紀念中日邦交正常化40周年的“中日友好交流城市中学生乒乓球联欢大会”上，水戸市和重慶市聯合組隊參加，兩市中学生通過體育活動加深了相互之間的友誼。



日中友好交流都市中学生卓球交歓大会



# 2015 -平成27年-

## 10月29日～11月4日

### 第7回水戸市使節団を派遣

福島辰三市議会議員を団長とする第7回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団21名が重慶市を訪問しました。滞在中は、公共施設を視察したほか、四川外国語大学において日本語部の学生と交流を深めました。

## 10月29日～11月4日

### 第7次派遣水戸市使節団

以市議會議員福島辰三為團長的“第七屆友好交流城市重慶市友好訪問暨中國行政及文化考察團”一行21人訪問了重慶市。逗留期間視察了公共設施並在四川外國語大學與日語系的學生進行了深入的交流。

# 2017 -平成29年-

## 8月3日～8日

### 「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に選手団を派遣

北京市において開催された日中国交正常化45周年記念「日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に、水戸市・重慶市合同チームが参加し、見事3位に入賞しました。

## 11月14日～19日 第8回水戸市使節団を派遣

高橋靖市長を団長とする16名が重慶市を訪問しました。滞在中は、市内の公共施設を視察したほか、重慶市人民政府への表敬訪問や歓迎レセプションが行われました。また、四川外国語大学では、日本語学部の学生たちと意見交換をするなど交流を深めました。

## 8月3日～8日 派遣代表団参加“中日友好交流城市中学生乒乓球联欢大会”

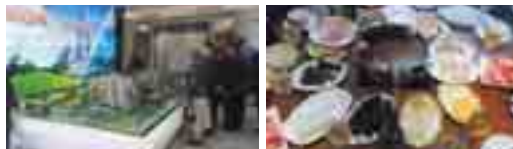
在北京举行的纪念中日邦交正常化45周年的“中日友好交流城市中学生乒乓球联欢大会”上，水戸市和重慶市聯合組隊參加了比賽，並獲得了區域第3名的好成績。

## 11月14日～19日 第8次派遣水戸市使節団

以高橋靖市長為團長的一行16人訪問了重慶市。逗留期間視察了市內公共設施，拜會了重慶市人民政務府並參加了歡迎宴會。另外在四川外國語大學和日語系的學生們交換意見並做了深入的交流。



日中友好交流都市中学生卓球交歓大会



第8回水戸市使節団を派遣





# 2018 -平成30年-

## 8月22日～24日 高橋靖市長が重慶市を訪問

重慶市で開催された「中国国際スマート産業博覧会(Smart China Expo : SCE2018)」における「中国・重慶国際友好都市市長円卓会議」に高橋靖市長が招待され、「水戸市のICTを活用した教育の推進」について発表しました。



## 8月22日～24日 高橋靖市長訪問重慶市

在重庆市召开的“中国国际智能产业博览会(Smart China Expo : SCE2018)”上,高桥市长应邀出席了“中国·重庆国际友好城市市长圆桌会议”,并发表了题为《水户市利用ICT推进教育》的演讲。

# 2019 -平成31年/令和元年-

## 1月14日～18日 重慶市教育視察団が来水

前年の「SCE2018」での高橋靖市長の発表を受けて、重慶市から教育視察団が来水し、市内の小中学校の教育現場を視察しました。



重慶市教育視察団が来水



## 11月3日～4日 重慶市代表団が来水

重慶市代表団が来水し、水戸市市制施行130周年記念式典へ参列するとともに、水戸市国際交流センターを視察しました。



重慶市代表団が来水

## 1月14日～18日 重慶市教育考察団来水戸

高橋靖市長于去年“SCE2018”上发表的演讲促成了重庆市派遣教育考察团前来水戸,对市内中小学的教育现场进行了考察。

## 11月3日～4日 重慶市使節団来水戸

重慶市使節団前来水戸,参加了水戸市实行市制130周年纪念仪式,并视察了水戸市国际交流中心。



# 2020 -令和2年-

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、水戸市・重慶市友好交流都市締結20周年記念式典や相互訪問団派遣、青少年交流など一連の事業が中止となりました。このような事態の中で、支援物資を贈りあい、ともに助け合いました。

2月 水戸市より医療用マスク5万枚を重慶市へ寄贈

6月 重慶市より医療用マスク、防護服、体温計などを水戸市へ寄贈

受到新冠疫情扩大的影响,原本计划进行的水戸市和重慶市締結友好交流城市20周年纪念仪式和派遣互访团、青少年交流等一系列活动项目都被迫取消。在这一前所未有的状况下两市通过互赠支援物资加深了相互之间的友情。

2月 水戸市向重慶市捐贈5万只医用口罩。

6月 重慶市向水戸市捐贈医用口罩、防護服、体温計等防疫物品。



2020

# 重慶市から水戸市へ贈られた手紙と作品 重庆市向水户市赠送的感谢信和作品

新型コロナウイルスが中国で感染拡大していた2020（令和2）年1月、マスクが不足している重慶市へ水戸市がいち早くマスク5万枚を贈りました。それに対して重慶市の子どもたちから水戸市に感謝を込めて手紙や作品が贈られました。この特別な交流、温かな助け合いの精神を、ずっと忘れず大切にします。

2020年1月，新冠病毒在中国感染扩大，水户市迅速向口罩不足的重庆市赠送了5万个医用口罩。对此，重庆市的孩子们向水户市表达了感谢之情并赠送了感谢信和作品。我们永远不会忘记这份特别和温暖人心的互助精神。

ありがとう  
感谢





# 20th Anniversary

## CONTENTS

---

- |    |                                                                                       |    |                                                                                      |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 42 | 友好交流都市提携20周年記念事業                                                                      | 42 | 两市友好交流20周年纪念活动                                                                       |
| 43 | 20周年記念に寄せて<br>重慶市人民政府外事弁公室 副主任 王 雯<br>重慶市教育科学研究院 李 可<br>参議院議員 岡田 広<br>元水戸観光協会専務理事 鳧 健 | 43 | 20周年纪念撰稿<br>重慶市人民政府外事办公室 副主任 王 雯<br>重慶市教育科学研究院 李 可<br>参议院议员 冈田 广<br>原水戸市観光協会専務理事 鳧 健 |
| 48 | 特別座談会<br>大津 快翔、寺門 来美、蓮見 宏明、廣澤 龍                                                       | 48 | 特別座談会<br>大津 快翔、寺門 来美、蓮見 宏明、廣澤 龍                                                      |
| 54 | 特別インタビュー<br>第18代水戸市長 加藤 浩一<br>元水戸市助役 飯村 陽一                                            | 54 | 特別采访<br>第18任水戸市長 加藤 浩一<br>原水戸市副市长 飯村 陽一                                              |

# 水戸市・重慶市友好交流都市提携20周年記念事業

## 水戸市・重慶市における行政意見交換会 水戸市・重慶市的两市行政意見交流会



▲市内のごみ収集に関する説明をする水戸市職員

友好交流都市提携20周年にあたり、水戸市・重慶市の清掃行政の向上に役立て、実務レベルで友好親善の深化に寄与することを目的に開催。水戸市からは「水戸市清掃工場\*の稼働開始に合わせた、ごみの分別区分の見直し・普及啓発活動」に関する報告、重慶市側からはITデジタル技術を駆使したごみ分別等、両市のごみ処理の現状と課題について意見交換が行われました。

今後も両市の交流分野をさらに拡大し、実務者同士での意見交換をしながら、交流を深めていきます。

※水戸市清掃工場「えこみっと」=環境負荷の少ない、資源循環・安全で安定的な稼働に配慮、環境教育及び地域調和に配慮した施設として2020(令和2)年4月から稼働を開始。

以友好交流城市合作20周年为契机，为了加强水戸市和重庆市的垃圾处理的业务交流，水戸市就“日本垃圾收集相关的启发活动”、“水戸市垃圾焚烧工厂的运转，垃圾分类以及有关的普及启发活动”等相关内容和重庆市的相关部门就两市垃圾处理的现状和课题交换了意见。两市约定今后也将进一步扩大两市的交流领域，在业务对口的同行之间交换意见的同时，加深相互之间的交流。

※水戸市垃圾焚烧工厂。  
考虑到资源循环安全稳定的运转，作为环境教育及区域协调的设施，从2020年4月开始运转。

日程：2021年1月27日(水)

場所：水戸市役所本庁舎

出席：[水戸市]ごみ減量課、清掃事務所  
[重慶市]重慶市九龍坡区都市管理局(ごみ処理担当部署)、  
重慶市銅梁区都市管理局(ごみ処理担当部署)  
[通訳]水戸市国際交流協会/  
重慶市外事弁公室亞洲処



▲Web会議で両市の意見交換を行う

## 重慶市紹介ビデオ「オンライン写真展」 介绍重庆市的图片展



中国中西部地区唯一の直轄市でもある重慶市。古い歴史、雄大な自然が残りつつ、解放碑を中心とした近代的な街並みが魅力。

水戸市と重慶市の友好交流都市提携20周年を記念して、重慶市の魅力を紹介する数々の写真を収録した「オンライン写真展」を開催。古い歴史や文化そして、近未来的な都市空間が共存する魅力あふれる重慶市を紹介しました。

为纪念水戸市和重庆市结成友好交流城市20周年，举办了收录介绍重庆市的摄影图片“在线摄影展”。通过该摄影展向水戸市民介绍了重庆市古老的历史、文化以及充满魅力的现代化都市的风景。

日程：2020年12月

場所：水戸市役所1階展示スペース(茨城県水戸市中央1丁目4-1)  
水戸芸術館1階(茨城県水戸市五軒町1丁目6-8)  
水戸市国際交流センター(茨城県水戸市備前町6-59)



市のホームページにて、水戸市・重慶市友好交流記念動画を公開しています。



## 重访水户有感 水戸再訪所感

重慶市人民政府外事弁公室 副主任  
王雯

应高桥市长的邀请，我们一行4人于2019年11月3日-4日访问了水户。该次访问主要是作为友好交流城市重庆的代表出席水户市建市130周年纪念大会。时隔10多年后，再次来到水户，看到在阳光下波光粼粼的千波湖、在纪念大会上遇到的加藤老市长、福岛先生、渡边先生等等老朋友，真是倍感亲切。

重庆与水户的交往缘起于1985年。时任中日友协副会长孙平化到水户访问，当时提出水户与重庆可以开展友好交流。同年重庆外办致函水户市长，邀请他访问中国。1986年，水户市长与重庆市人大副主任率团互访，两市开始了友好往来。

两市交往中非常值得一提的是，1993年水户市将承办第10届日本全国绿化节活动。为此，水户市提出希望借重庆自然博物馆的恐龙化石到水户展出。双方经过多次协商，在各方的共同努力下，恐龙化石如期在水户展出，为第10届日本全国绿化节的成功添上了浓墨重彩的一笔。为纪念这一段经历，水户市于2002年在市区内的千波湖畔修建了“重庆广场”。

我曾经因为工作关系，多次访问水户。此次故地重访感觉仍和当年一样亲切美好。20年来，两市经历了巨大的发展，社会经济面貌焕然一新。但是两市人民之间的友谊却历久弥新。

今年年初，新冠肺炎疫情突然袭来，危急时刻是水户市第一时间做出响应，将储备的50,000只医用口罩捐赠重庆市。并在捐赠的口罩外包装上贴上了“中国加油！重庆加油！日本水户市支持你们！”等温暖人心的话语。在水户市困难的时候，重庆市也伸出援手，给予了力所能及的帮助。两市以实际行动诠释了风雨同行、同舟共济的患难情谊。

20年的友好岁月，20年的共同努力，20年的喜人成果熠熠生辉。期待两市能够以结好20周年为新征程的起点，拓展交流，共建美好未来！

高桥市長の招待に応え、私たち一行4人は2019年11月3日～4日に水戸市を訪問しました。この訪問は、主に友好交流都市である重慶市の代表として水戸市市制施行130周年の記念式典に出席するためでした。10数年ぶりに再び水戸市を訪れ、陽光の下で、光に映えた波が清らかな千波湖を目にして、記念式典では加藤前市長、福島議員、渡辺議員などの古い友人にお会いし、本当に懐かしさを感じました。

重慶市と水戸市の交流は1985年に始まりました。当時、中日友好協会副会長を務めていた孫平化氏が水戸市を訪問し、そこで水戸市と重慶市で友好的な交流関係を築いてはどうかと提案がありました。同年、重慶市外事弁公室は水戸市長へ書簡を送り、中国への訪問を呼びかけました。1986年、水戸市長と重慶市人民代表大会副主任がそれぞれ訪問団を率いてお互いにそれぞれの市を訪れ、両市の友好的な往来が始まったのです。

両市の往来の中でも特筆すべきは、1993年に水戸市が第10回全国都市緑化フェアを開催したことでした。この時水戸市からは、重慶自然博物館にある恐竜の化石を借りて水戸で展示したいとの要望がありました。双方が多くの協議を重ね、各方面の共同の努力の結果、恐竜の化石は期日どおり水戸市で展示され、第10回全国都市緑化フェア成功の一翼を担ったのです。このことを記念し、水戸市は2002年、市内にある千波湖の湖畔に「重慶広場」を整備しました。

私はかつて仕事の関係で何度も水戸市を訪問しました。前回、水戸の地を再び訪れた際の感覚も、初めて訪問したあの当時と同じように親しみがあって美しいものでした。この20年の間、両市は大きく発展し、社会経済の様相は一変しました。しかしながら、両市の人々の友情は、時間を経ても深くそして新鮮に感じられます。

今年の初め、新型コロナウイルス感染症が突然大流行し、危急の時に水戸市はすぐさま反応し、備蓄していた50,000枚のマスクを重慶市に寄贈してくださいました。しかも寄贈されたマスクの外装梱包には「中国頑張れ！重慶頑張れ！水戸市はあなたたちを支えます！」などの心温まるメッセージが書かれていました。水戸市が困難な時は、重慶市も援助の手を差し伸べ、できる限りの手助けをしました。両市は実際の行動により、力を合わせて困難を乗り越えることで友情を示したのです。

20年という友好の歳月、20年間の互いの努力、20年来の素晴らしい成果は、まばゆく光っています。両市が友好交流提携20周年を新たな道りの出発点として、交流を新しく開拓し発展させ、ともに美しい未来を築いていくことを心より期待しています。



## 随重庆市教育代表团访问水户的感想 重慶市教育代表団に同行し水戸市を訪問して

重慶市教育科学研究院

李可

为了加强重庆与水户市的教育文化交流,学习水户市中小学编程教育情况,我作为重庆市教研机构代表于2019年1月14-18日访问了日本茨城县水户市。

水户市位于日本茨城县中部的城市,关东平原的东北部,是茨城县的县府所在地。水户市以文教立市,重视教育是他们的传统,他们教育的目标是希望培养走向世界的人才。

在水户访问期间,我们一行六人拜会了水户市市长和教育委员会主任,访问了水户市第二中学(初中)、水户市下大野小学、水户市学校供餐中心、水户市体育场、水户艺术馆、水户市第一中学(初中)、水户综合教育研究所等单位,所到之处受到热烈欢迎和热情接待。

我们参观了水户第二中学和下大野小学校园,走访了水户市学校供餐中心、水户市体育场和艺术馆,观看了学生使用机器人的编程体验课、编程融合几何图形学习的数学课,利用平板电脑交流的科学实验课,以及书法、排球、足球、篮球、弓箭、剑道和管乐的训练及场地并留下深刻印象。

为了确保每名学生不掉队,水户市特别安排54名专门教师对学习较差的学生进行一对一指导。在综合教育所安排专门的功能室,由专业教师对个别学生进行心理咨询。水户市的小学六年级和初中一年级开设了宇宙、地域、CT等专门课程培养学生面向未来的能力,有3名专业ICT指导教师在全市巡回指导学校进行ICT教育。此外还聘请了39名美国人担任英语指导助手,并派遣到市内各公立中小学校和幼儿园,确保学生能感受英语母语教育。

水户市各公立学校还统一配备了平板电脑、实现了无线网络全覆盖。水户市中小学课堂用平板进行双向反馈教学结果;用平板拍摄来帮助学生学习体育动作;通过数字化教材的普及,数据在教师处的反映来帮助学生学习。通过ICT的应用,他们发现儿童对平板兴趣高,用平板比传统教学效果更好,同时学生通过平板更能大胆的提出自己的意见和想法。水户市目前正在小学开展试点研究,计划每学年进行至少5个小时的编程学习,并与相关机构合作积极研发本市的教学大纲、课程内容和评价指标。他们的想法是通过使用机器人的编程体验和学习,并且融合到算术和理科的具体学习当中,让学生具有编程的思考能力,通过信息技术的使用,提升学生实践的能力,为将来电脑和人工智能更加深入到生活当中打下基础。

访问过程中,我了解到水户教师平均每6年流动一次,教师的流动分为市、町(街道)村间流动,也包括城乡教师之间的流动。在教师的流动过程中,有完善的法律保障制度。法律在严格规定教师流动义务性的同时,也充分尊重教师的个人意

愿以及充分考虑其因妊娠、产假、高龄等不便流动的情况并及时做出相应的调整。对教师流动的年限、待遇等也有细致而具体的规定,充分保护流动教师的权益,对流动到偏远地区的教师进行相应的补贴,鼓励教师向偏远地区流动。此项规定既能保证流动符合教师的实际情况,又能保证区间师资力量的均衡。此外,在教师“定期流动制”下,校长也要每3年流动次。校长流动制度不仅是促进师资均衡布局的有效方式,更是促进学校管理方式改革及校长队伍成长的有效方式之一。

水户学校的功能设置以人为本,非常人性化。比如在学校选址、办学规模和设施方面,小学是以学生能在住家附近步行上学(中学骑自行车)为准。学校规模不大,每个班30多人,学校操场不用塑胶跑道,采用一种特制的无毒无味减震仿砂铺就。教学楼内必须设有残障通道和设施,还专门为智力落后的学生安排特别支援的老师和课程。学校的日常管理一丝不苟,精细到每个细节。比如在卫生管理方面,在学校的教学楼一律换鞋入内,即便是陈旧简陋的楼道设施,纤尘不染及安全防护是极具匠心的。

在安全管理方面,对于日本地震多发的特点,学校里的安防措施随处可见。安全通道、安全帽以及安全提示,一样不少。在饮食管理方面,以水户中小学生的午餐为例,所有水户中小学中午都提供午餐,每所小学都有专门的营养师配餐师。营养午餐能确保学生们摄取均衡的营养。水户市所有中学的午餐由水户市学校供餐中心统一提供,不管是学校还是供餐中心的厨房,都是锃光瓦亮的不锈钢框架玻璃窗,一眼望去,仿佛来到基因研究实验室。学生午餐包含米饭或面包、煮菜、肉菜混合浓汤、小水果和牛奶。营养均衡,热量保障,低脂健康。孩子们个个眼神清亮,发质黝黑,几乎没有小胖墩。午餐从领取搬运饭菜到分发与清理餐具送回厨房,一律由学生自己完成,整个过程有条不紊,忙碌而不慌乱,充分体现出午餐管理的精细化。

水户的体育艺术等社会资源的免费共享渠道畅通,为义务教育提供了优先支持。比如在体育方面,水户市立体育场对本市中小学运动会、校园足球、棒球等比赛活动和训练优先安排保证使用;在艺术方面,市立艺术馆演奏厅为每年中小学的管弦乐比赛提供场地,表演厅为学校文艺社团活动演出提供场地,解决了学校无专业场地的后顾之忧,也让学生们充分享受到顶级设施带来的美好体验。

通过这次考察访问,让我了解了重庆市友好交流城市水户市教育领域的许多特点和优点。我衷心希望今后两市在不同的领域能够进一步加深彼此的友好交流。

重慶市と水戸市の教育文化交流を確かなものとし、水戸市の小中学校における教育課程の状況を学ぶため、重慶市教育研究機関の代表として、2019年1月14～18日の間、日本の茨城県水戸市を訪問しました。

水戸市は日本の茨城県中央部にある都市で、関東平野の北東部に位置し、茨城県の県庁所在地です。水戸市は文教都市で、教育を重視することは水戸の伝統であり、その教育目標は、世界にはばたく人材を育てることです。

水戸市訪問の期間中、私たち一行6名は、水戸市長や教育委員会教育長と面会し、水戸市立第二中学校、水戸市立下大野小学校、水戸市学校給食センター、水戸市の体育施設、水戸芸術館、水戸市立第一中学校、水戸市総合教育研究所等を訪問し、至るところで多大な歓迎もてなしを受けました。

私たちは第二中学校と下大野小学校を見学し、水戸市学校給食センターや水戸市の体育施設、水戸芸術館を訪問しました。その中で、生徒がロボットを使うプログラミング体験授業や、プログラミングと幾何学における図形の学習を融合した数学の授業、タブレット端末を利用して通信する科学実験の授業、書道、バレー、サッカー、バスケット、弓道、剣道、管楽器の練習やその施設などを見学し、それらすべてが深く印象に残っています。

すべての生徒が勉強についていけるようにするため、水戸市は特別に54名の専門教師を配置し、学習についていけない生徒に対しマンツーマン指導を行っています。総合教育研究所では、相談室を設置し、専門の教師が個別の生徒に対して心理カウンセリングを行っています。学校では、小学6年生と中学1年生のクラスでは宇宙、地域学習、情報教育など、生徒の未来に向けた能力を育てるカリキュラムを開発し、3名のICTを専門に指導する教師が全市を巡回して学校のICT教育を指導しています。他にも、39名のAETを招聘して英語の指導アシスタントとし、市内の各公立小中学校や幼稚園へ派遣して、生徒がネイティブの英語に触れられるようにしています。

水戸市は各公立学校に一律にタブレット端末を配布し、無線ネットワーク環境を完備しています。水戸市の小中学校では授業でタブレット端末を使い、双方向で勉強の結果をフィードバックしています。体育の授業では、タブレット端末で生徒の動きを撮影して、生徒が身体の動きを学ぶ手助けをしたり、デジタル教材の普及を通して、教師の元に送られたデータにより、教師は生徒の勉強を手助けします。ICTの応用を通して、子どもたちはタブレット端末に対する関心が高く、タブレット端末を使った授業は伝統的な教え方より効果がさらに高くなり、同時に生徒がタブレット端末を通じてもっと大胆に自分の意見や考えを言えると教師たちは気づいたそうです。水戸市は現在、小学校で授業研究を展開していて、すべての学年で最低5時間のプログラミング学習授業を計画し、関係機関と協力して、水戸市の教育大綱、課題内容、評価指標について積極的に研究をしています。こうしたロボットを使用したプログラミング体験や学習を通じて、それを数学や理科の具体的な学習に融合させ、生徒にプログラムを組む思考能力を習得させ、情報技術の使用を通じて生徒の実践能力を高め、将来コンピュータや人工知能がさらに深く日常生活に浸透する社会に備えて、その基礎をつくることを目的にしているそうです。

訪問の中で、水戸市の教師は平均で6年に一度の異動があることを知りました。教師の異動は市町村間、都市部と周辺部間の異動も含まれます。教師の異動は教育行政できちんと規則が整備され、それに基づいた保障もあります。法律は教師の異動義務を厳格に規定すると同時に、教師個人の意思を十分に尊重し、妊娠や

産休、高齢など異動に不便な状況を十分に考慮して、すぐに相応の調整を行っています。教師に対する異動年数、待遇なども細かく具体的な規定があり、異動する教師の権益を十分に保護しているほか、辺境地区へ異動する教師には相応の手当を支給することで、教師の辺境地区への異動を奨励しています。この規定は教師の実際の状況に符合する異動を保証するだけでなく、エリア間の教師の資質と力量のバランスを保証することができます。このほかに、教師の「定期異動制」の下、校長も3年ごとに異動しなければなりません。校長異動制度は、教師の資質の均衡分布を促進する有効な方式であるだけでなく、さらには学校の管理体制の改革を促進し、学校管理職も成長できる有効な制度の一つでもあります。

水戸市の学校機能は人を基本とし、とても人にやさしい仕組みとなっています。例えば学校の場所、規模や設備面において、小学校は生徒が自宅付近から歩いて通える(中学校は自転車)ことを基準にしています。学校の規模も大きくなく、それぞれのクラスは30名余りで、学校の運動場はゴム製トラックを用いるのではなく、特殊な無臭無毒の衝撃吸収人工砂で舗装されています。校舎内は必ずバリアフリーの通路や施設が設置され、さらには知的障害の生徒のために専門の特別支援教師や課程が配置されています。学校の日常管理は少しも手を抜かず、それぞれルールが細かく決められています。例えば、衛生管理面においては、学校の校舎は一律で靴を履き替えて中に入るようになっており、古くて簡素な廊下であっても、ホコリ一つなく安全に防護され随所に、工夫が凝らされています。

安全管理の面については、日本は地震が多いという特徴に対し、学校内の安全防護措置が多く見られます。安全通路、安全ヘルメットや安全標識がすべて揃っています。食事管理の面についても、水戸市の小中学生の昼食を例にすると、すべての水戸市の小中学校で正午に昼食の提供があり、それぞれの小学校には専門の栄養士と配膳士がいます。栄養ある昼食は生徒たちがバランスの取れた栄養を取ることを保証しています。水戸市のすべての中学校の昼食は、水戸市学校給食センターが統一して提供しており、学校内、給食センターに関わらず、厨房はびかびかのステンレス棚とガラス窓で、一見すると、まるで遺伝子研究実験室へ来たかのようです。生徒の昼食はご飯またはパン、野菜、肉の入った濃厚スープ、果物と牛乳で、栄養のバランスが取れ、摂取カロリーを守り、健康を考えた低脂肪の昼食となっています。子どもたちの目は輝き、髪質も黒く、太った子はほとんどいませんでした。昼食は給食の受取り、運搬から配膳、食器を洗って厨房へ戻すまですべて生徒自身で行い、すべての過程は整然としていて、忙しさの中でも混乱せず、まさに事細かなマネジメントを実現しています。

水戸市はスポーツ芸術など社会リソースの利用サービスがスムーズで、義務教育のためには優先して支援を提供しています。例えばスポーツの面では、水戸市立体育館は市の小中学校の運動会、サッカー、野球などの試合イベントや練習に対して優先して使用できるよう保証されています。芸術面では、市芸術館のコンサートホールを毎年小中学校の吹奏楽コンクールのために提供し、また劇場は学校の文芸クラブ活動などの成果を披露する機会を提供することもあり、学校に専用の舞台がないという場合の解決策となり得るとともに、生徒たちも最高の施設がもたらす素晴らしい体験を十分に享受しています。

今回の視察訪問を通じて、重慶市の友好交流都市である水戸市の教育分野での多くの特徴と長所を知ることができました。今後、両市が異なる分野で、お互いの友好交流をさらに深めていくことを心から願っています。



## 提携20周年を迎えて 迎来了缔结20周年之日

参議院議員  
第17代 水戸市長  
岡田 広

この度、水戸市と重慶市の友好交流都市提携から20周年を迎えましたことを心からお祝い申し上げます。提携当時の水戸市長としてたいへん嬉しく思います。

1985年の孫平化氏のご来水をきっかけに始まった重慶市とのご縁はその後、互いに使節団を送り親善を深めていきます。1993年に偕楽園公園・千波公園で行われた第10回全国都市緑化フェア「グリーンフェア'93いばらき」において、当時の佐川一信市長らのご尽力で交渉を進めた結果、重慶自然博物館所蔵の恐竜化石を出展していただくことができました。その年の秋に私が市長に就任し、翌年、緑化フェアの成功の報告と化石出展の御礼のため重慶市を訪問しました。

1999年に重慶市から使節団が来水された際、翌年のミレニアムに合わせて友好都市の関係を築けないか、という話になりました。その後、水戸市日中友好協会から友好都市締結の請願書が市議会で採択されるなど市・議会で気運が高まりました。そして、使節団を結成し、2000年6月6日重慶市を訪問して友好交流都市の調印式を行いました。

重慶市を訪れるたび、都市の成長のスピードに驚かされます。内陸部に位置する重慶市ですが、長江上流にあり、国内物流の観点から極めて重要な役割を担ってきました。それは1997年に中国の4つの直轄市の1つとなったことが裏付けしていると思います。

2020年には世界で新型コロナウイルスが猛威をふるいました。武漢を中心に感染拡大し、人口の多い重慶市もその危機に直面しました。重慶市からの要請を受け、水戸市は1月28日にマスク5万枚を緊急支援しました。日本でも1月中旬に国内初の感染者が確認され不安感が広まるなか、「中国加油!重慶加油!」と高橋靖市長の英断により速やかな物資の支援がなされたことは素晴らしいことだと思います。そして6月には重慶市から水戸市へ医療用資材等が届けられた、と聞いたときは友好交流都市として育まれてきた両市の絆の太さを実感せずにはいられませんでした。

末筆ながら、この記念誌発行にご尽力された水戸市国際交流協会の阿部理事長、王事務局長に敬意と感謝の意を表します。水戸市・重慶市がますます発展し、両市の結びつきがさらに深まることを期待・念願いたしますとともに、関係各位のご健勝ご活躍をお祈りし友好交流都市20周年のお祝いのごことばといたします。

衷心祝贺水戸市和重庆市迎来了友好交流城市合作20周年。作为签约时在任的水户市长，我对此感到非常高兴。

以1985年孙平化先生到水户访问为契机，水户市与重庆市的缘分在那之后就以相互派遣使节团等交流促进并加深了彼此之间的友谊。1993年在水户市偕乐园・千波公园举行的第10届全国城市绿化博览会上，在当时的佐川一信市长等人的大力协助下，重庆自然博物馆所藏的恐龙化石最终得以在该博览会上展出。那年秋天，我就任水户市长。第二年，为了报告绿化展览的成功以及感谢重庆市的化石出展，我访问了重庆市。

1999年，重庆市使节团来水户市访问时，提出了在2000年的千禧年能否建立友好城市关系这一话题。此后，水户市议会通过了水户市日中友好协会签署两市友好城市的请愿书，市议会气氛高涨并成立了使节团，于2000年6月6日访问了重庆市，举行了友好交流城市的签字仪式。

每次访问重庆市，都会被这座城市的成长速度所震撼。地处中国内陆的重庆市，位于长江上游，从国内物流的观点出发，发挥了极其重要的作用。我想这也是重庆市在1997年成为中国第4个直辖市之一的理由吧。

2020年新冠病毒来势凶猛，以武汉为中心感染扩大，人口众多的重庆市也面临了严重的危机。应重庆市的要求，水户市于1月28日紧急支援了5万个医用口罩。其后日本也在1月中旬确认了国内首个感染者，不安感蔓延开来！但是高桥靖市长英明决断，迅速决定支援给重庆防疫物资，我觉得这是一件很了不起的事情。听说6月重庆市也向水户市赠送了医疗用资材等物品，这不得不让人切实感受到作为友好交流城市培育起来的两个市之间的深厚情谊。

最后，向为该纪念杂志发行而尽力的水户市国际交流协会的阿部理事长、王事务局长表示敬意和感谢。我衷心期待水户市和重庆市日益发展，两市的友谊进一步加深，同时也祝愿各位身体健康、工作顺利！



1999(平成11)年に重慶市代表団が来水した際の様子



調印使節団として重慶市を訪問



友好交流都市の調印式の様子





## 20周年に心からの感謝を込めて 衷心感谢20年来的友情

元水戸市都市計画部 都市緑化フェア推進室  
元水戸観光協会専務理事

寫 健

私が重慶市との交流に関わるきっかけとなったのは、平成5年の全国都市緑化フェア(以下「緑化フェア」)です。当時、水戸市の都市緑化推進室職員として、パビリオン「恐竜展」に奮励しました。重慶市から大きな木箱の船便で、日立港に入管してきた恐竜化石を確認しに行ったことを懐かしく思い出します。

緑化フェアの準備・開催期間中、重慶自然博物館の方々は数か月間水戸に泊まり、恐竜展のために尽くしてくれました。私の自宅にお招きし、日本の普通の住宅をお見せして家庭料理を召し上がってもらったこともあります。生活様式や文化の違いをお見せしたかったのです。開会式典を迎えると、周世武重慶自然博物館館長をはじめ、重慶市政府からも何人の方が水戸に来ていただきました。入館者56万人と、大成功を収めた恐竜展。両市のスタッフは言葉が通じなくとも互いに涙して感謝を伝え、これが本当の交流の姿だと感じました。

また、私が初めて重慶市を訪問した際には素晴らしい歓迎をしてくださり、式典では重慶市政府の方が美しい歌を披露してくださいました。そのお返しに、私を含む訪問団と、重慶自然博物館の王新南氏と3名で、日本の「さくらさくら」を歌ったのです。その時は大変胸が熱くなりました。その後再び重慶市を訪問した時に、私と王氏は再会を喜び、別れの折は涙で顔が見られなかったことを今も忘れません。

緑化フェアの恐竜展から、その後もずっと、重慶の方々とは年賀状のやり取りなどで交流を続けさせていただきました。重慶市民は、実にもてなし上手で気持ちの温かい民族です。私が再び重慶に行く時には、相手に喜んでもらえる、驚き感激してもらいたいと思っています。私がそうしてもらい、大変嬉しかったように。最後に、重慶市との交流において、緑化フェア当時から留学生として通訳・運営に尽力し、現在は水戸市国際交流協会事務局長である王偉亜氏の功績が大変大きいと感じます。これからも両市の交流がますます平和に進むことを望んでいます。

我与重庆市交流的契机是平成5年的全国城市绿化博览会(以下简称“绿化博览会”)。当时,作为水户市政府城市绿化推进室的职员,我为展览馆中的“恐龙展”而努力的工作。我想起了当时去日立港开箱检查和确认从重庆市通过船运来到日本的恐龙化石的情景。

在绿化博览会的筹备和举办期间,重庆自然博物馆的各位在水户市住了几个月,为恐龙展尽心尽力。我曾邀请他们到我的家里,让他们看看日本人的普通住宅,品尝日本的家庭料理。我想让他们了解两国生活方式和文化上的差异。在绿化博览会的开幕式上,以重庆自然博物馆馆长周世武先生为首的重庆市政府访问团也来到了水户。恐龙展的入馆者达到了56万人,获得巨大的成功。两市的工作人员即使语言不通也会互相流泪表达感谢之意,这使我感悟到这才是真正的交流。

另外,我第一次访问重庆市时受到了热烈的欢迎。重庆市政府在欢迎典礼上为我们表演了优美的歌舞。作为回礼,我和包括我在内的访问团的成员以及重庆自然博物馆的王新南三人一起演唱了日本的歌曲“樱花”。那时我的心情非常激动。以后当我再次访问重庆市时,和王先生欢聚一堂,至今也忘不了离别时泪流满面的场景。

从绿化展览的恐龙展开始,我每年都一直和重庆的朋友交换贺年卡。重庆市民非常擅长接待客人而且很热情。我希望今后再次去重庆的时候,也要能让对方高兴并感到惊讶和感激。最后特别要提到的是在与重庆市的交流中,作为在绿化博览会时的留学生王伟亚先生,现在他作为水户市国际交流协会事务局长,为两市的交流做出了巨大的贡献。希望今后与重庆市的交流活动能和平的与日俱增。



重慶自然博物館からの書簡



通訳・王偉亜氏(当時)と市役所にて準備



閉会式、重慶自然博物館の方々と



スタッフの仲間と決起



緑化フェア運営中の様子



(左から) 柏俊子さん、筆者、王新南さんと「さくらさくら」を唄う



重慶市の友人から贈られた拓本

Special interview

# 『友情を深めた6日間』 『加深了友情的6天』

選手団引率

廣澤 龍

水戸市代表選手

大津 快翔

水戸市代表選手

寺門 来美

水戸市・重慶市  
合同チーム監督

蓮見 宏明

2017年開催の  
「日中国交正常化45周年記念・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」に  
参加した水戸市チームのスペシャルインタビュー

对水戸市参加2017年举办的  
“日中邦交正常化45周年纪念·日中友好交流都市中学生乒乓球联欢大会”  
成员的特别采访



▲試合中の寺門さん・鄭くんペア



▲茨城新聞(2017.8.1)



▲毎日新聞(2017.8.8)

「国境を越えた友との出会い  
当時の思い、未来に向けて」

「与跨越国境的朋友的相遇  
当时的想法,面向未来」

2017(平成29)年夏、北京市で「日中国交正常化45周年記念・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」が開催されました。日中両国の友好都市や友好交流都市を提携する地域同士が、それぞれ選手を2名ずつ代表として選び、4名のチームを編成。本大会では4ブロック、計67チームで団体戦を行い、ブロック毎に優勝チームを決定しました。

この大会に、水戸市と重慶市の合同チームも参加。同年3月に水戸市内で行われた卓球大会で優勝した大津快翔さん・寺門来美さんは、重慶市の2選手とチームを結成し、ブロック3位という成績を収めました。

大会に参加した大津選手と寺門選手、水戸市・重慶市合同チームの監督を務めた蓮見宏明先生、選手団の引率を務めた廣澤龍先生の4名で当時を振り返ります。

2017年夏天，北京市举办了“纪念日中邦交正常化45周年·日中友好交流都市中学生乒乓球联欢大会”。日中两国的友好城市和友好交流城市的合作伙伴各自选出2名选手作为代表，组成4名球员的队伍。本次大会以4个小组，共计67个队伍进行团体战，每个区域小组决定了优胜队。

水戸市和重慶市的联合队也参加了此次大会。同年3月在水戸市内举行的乒乓球大赛中获得冠军的大津快翔和寺門来美，与重慶市的两名选手组成了一支联合队伍，取得了区域组第三名的好成绩。

参加大会的大津选手和寺門选手以及担任水戸市·重慶市联合队教练的蓮見宏明老师和担任选手团带队的廣澤龍老师回顾了当时参赛时的情景。



▲水戸市・重慶市の合同チーム



▲「日中国交正常化45周年記念・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会」のトロフィー

水戸市代表選手

## 大津 快翔 寺門 来美

水戸市代表選手

水戸市・重慶市合同チーム監督

## 蓮見 宏明 廣澤 龍

選手団引率

特別座談会

### Profile

「もっと強くなりたい」  
その想いを抱いて中国へ

**大津** 卓球交歓大会へ参加したきっかけは、水戸市内中学校学年別卓球大会の1年生の部で優勝したことです。代表選手として誘いを受けたとき、帰国の翌日に関東大会が控えていたので少し迷いましたが、中国の強い選手と試合できることに魅力を感じて参加を決めました。

**寺門** 私も、同じ大会で優勝したのがきっかけです。小学1年生から始めた卓球は、練習が辛いこともあったけど負けると悔しくて、もっと強くなりたいという気持ちで続けています。中国の卓球技術を学べるのが楽しみでした。

見事なチームワークで、  
ブロック3位の快挙を  
達成！

**蓮見** 大会での一番の思い出は、ブロック3位という素晴らしい成績をあげてくれたことですね！組分けのくじ引きで、強豪揃いの東京-北京チームとのカードを引いたときは皆から冷たい視線を浴びましたが、力を合わせて見事に打ち勝ってくれました。

**大津** 北京の選手は本当に強かったです。悔しいけど、全然歯が立たなくて。速い球を打っても全部返されてしまい、スピードよりも球の回転が大切だということを学びました。

**寺門** 重慶市の男子選手（鄭選手）とペアを組んだダブルスの試合は、全部印象

抱着「希望能够提高球技」  
的心情前往中国

**大津** 参加乒乓球联欢大会的原因是因为当时在水戸市内中学生乒乓球大赛的一年级学生部获得了冠军。作为代表选手被邀请参赛时，因为回国的第二天关东大会就要举行了，所以有点犹豫。但是我觉得能和中国高水平的选手比赛这对我很有魅力，所以决定参加。

**寺門** 我也是在同一届大会上获得了冠军。从小学1年级开始打乒乓球，虽然练习很辛苦，但是输了会很后悔，想要变得更坚强。我很期待能够学习中国的乒乓球技术。

以出色的团队合作精神和  
了区域组第三名的好成绩

**蓮見** 大会的第一个回忆是，取得了区域组第3名的好成绩！在分组抽签中，和强队云集的东京北京队抽在了同一个组的时候，大家都投来冷淡的目光，但是大家齐心协力漂亮地战胜了对手。

**大津** 北京的选手真的很强。我即使打了快速的球也全部被打回来，通过比赛让我学习到了比起速度，球的旋转更为重要这一道理。

**寺門** 在和重庆男选手配对双打比赛中留下了深刻印象。不光是坚强，思考方式也非常积极。输了也一定能逆转的姿态给了我勇气。



水戸市代表選手

大津 快翔 Otsu Kaito

父親の影響で、小学1年生で卓球を始める。飯富中学校卒業後、専修大学北上高等学校へ進学。より一層卓球に打ち込む日々を送る。

受父親の影響、小学1年生開始打乒乓球。飯富中学校卒業後、升入専修大学北上高等学校。每天都更加专注于乒乓球。

### Profile



水戸市代表選手

寺門 来美 Terakado Kurumi

小学1年生のとき、母親の勧めで兄とともに水戸市スポーツ少年団に入り、卓球を始める。現在は明秀学園日立高等学校卓球部に所属。

小学1年生のとき、母親の勧めで兄とともに水戸市スポーツ少年団に入り、卓球を始める。現在は明秀学園日立高等学校卓球部に所属。

## 卓球を通じ、言葉の壁を超えた心の交流を

## 通过乒乓球比赛,即使语言不通也能交流

に残っています。強いというだけでなく、考え方がすごくポジティブなんです。負けていても必ず逆転できるという姿勢に勇気づけられました。

**廣澤** ゲームカウント0-2の崖っぷちから大逆転した試合はすごかったね! 寺門さんが辛抱強く粘って、鄭くんが決める。2日前に会ったばかりで言葉も通じない同士なのに、卓球を通じてコミュニケーションがとれるのは素晴らしいこと。さすが卓球王国という中国選手たちの技術はもちろん、メンタルの強さに私たちも学ぶところが大きいがありました。

**蓮見** とにかくミスをしないうちに中国のレベルの高さを感じましたね。学校の授業は午前中だけで、午後はすべて卓球の練習にあてているという話にも驚きました。また、ペットボトルを放り投げて立ったらラッキーというゲン担ぎをしている姿も、意外な一面を見たようで不思議と印象に残っています。

### 重慶チームのふたりと 親睦を深めた、 6日間の思い出

**寺門** 女子の楊選手は、私より1つ年下なのに落ち着いていて、大人だなあと感じました。こちらが少しでも分かりやすいようにと英語で話しかけてくれたり、お別れのときに日本語と英語で書いた手紙を渡してくれたり、その気持ちがすごく嬉しかったです。

**大津** 会う前は、強豪国のいかつい選手が来るのかなとドキドキしたけど、実際はすごくフレンドリーで、すぐに打ち解けられました。言葉はほとんど通じないけど、万里の長城を見学したときは「てっぺんが見たいね」と一緒に走ってのぼって。ホテルでトランプをしたり、みんなで買い物に行ったりしたのも楽しい思い出です。

**蓮見** 重慶チームの監督が急ぎよられなくなり、私が合同チームの監督という立場になったので、試合中はとにかく前向き

**廣澤** 当比分以0-2落后时,最终大逆转的比赛好厉害啊! 寺門耐心地坚持着,由小郑扣杀成功。明明两天前刚见面,语言也不通,却能通过乒乓球进行交流,真是太棒了。不愧是乒乓球王国,中国选手的技术自不必说,我们也从精神层面学到了很多東西。

**蓮見** 重庆选手的球技让我感受到了中国乒乓球总体的高水准。听说学校只有上午上课,下午都在练习乒乓球,这让我很吃惊。另外,比赛之前重庆选手扔塑料瓶占卜估算胜负的样子,也让人看到了意外的一面,给人留下了不可思议的印象。

### 回忆与重庆队的2位选手 加深了和睦的6天

**寺門** 女子の楊選手,比我小一岁却很沉着,感觉很成熟。为了让我更容易理解,她用英语跟我搭话,临别时还给我用日语和英语写的信,这让我非常高兴。

**大津** 在和重庆的选手见面之前,心里有些七上八下,感觉会不会被人瞧不起。但实际上重庆的选手们非常友好,大家很快就融洽了。语言几乎不通,但是参观长城的时候,和小郑说着“想看山顶啊”一起跑了上去。在酒店打扑克,大家一起去买东西也是很开心的回忆。

**蓮見** 因为重庆队的教练突然有事不能来了,所以就由我站在了联合队的教练的立场上,在比赛中努力用积极的声音来缓解紧张感。看到孩子们和自然友好相处的样子,我很佩服他们有大人们所没有的灵活交流能力。

## Profile



水戸市・重慶市合同チーム監督  
**蓮見 宏明** Hasumi Hiroaki

水戸市立第一中学校教諭、中体連の役員として、卓球交歓大会の水戸市代表チーム監督を務める。現在は水戸市立第四中学校教諭。

水戸市立第一中学教師、中体連的干部,担任乒乓球联欢大会的水戸市代表队教练。现在是水戸市立第四中学教師

## Profile



選手団引率  
**廣澤 龍** Hirozawa Tatsuru

大会当時は寺門選手の所属する水戸市立赤塚中学校の卓球部顧問として代表選手の引率を務める。現在は笠間市立笠間小学校教諭。

大会当时作为寺門選手所属的水戸市立赤塚中学的乒乓球部顾问担任代表选手的领队。现在是笠间市立笠间小学教師。

## 壮大な中国文化に触れた経験が、新たな学びに

## 接触了深邃的中国文化，成为了新的学习



な声掛けで緊張をほぐすよう努めました。子どもたちが自然と仲良くなる姿を見て、大人にはない柔軟さをもったコミュニケーション力に感心しましたね。

**廣澤** 中学生という多感な時期に海外の人や文化に触れる機会を得たことは、両チームの選手にとって素晴らしい経験と刺激になったと思います。みんなで買い物に出かけたとき、鄭さんと楊さんが財布を持たずに慣れた様子でスマホ決済で買い物している姿にはカルチャーショックを受けました。今度はぜひ、水戸へ来て私たちの文化に触れて欲しいですね。

中国での経験が、  
意識の向上と  
成長の糧に

在中国的经验  
意识的提高  
成为成长的食粮

**寺門** じつは、大会出場前は、高校でも卓球を続けるか迷っていたんです。でも、試合に前向きに臨む重慶市の選手の姿に刺激を受け、卓球にもっと真剣に取り組むようになりました。帰国後の大会ではこれまでのネガティブな部分が消えて、自分らしくプレーできたと思います。

**大津** もっと強くなりたいという思いがこれまで以上に高まり、練習時間を増やしました。重慶市の選手や他の選手たちと交流できたことが楽しくて、自分から積極的に人と関わるようになった気がします。

**寺門** 私も、試合以外の場面でも積極的になれました。修学旅行で京都に行ったとき、外国からの旅行者に話しかけて仲良くなれたんです。英語や中国語を話せるようになりたいと思うようになりました。

**廣澤** 卓球の技術、特にサーブの重要性を学び、部活での指導に活かせるようになりました。そして、中国の多彩な文化や食に触れ、北京空港の広さには圧倒されて…。異文化交流は、実際にその国を体験することが一番だと感じました。ちなみに、変化といえば、6日間の滞在で体重が2キロ増えちゃいました！

**蓮見** 廣澤先生、ものすごい勢いでメロン

**廣澤** 在中学生这个多愁善感的时期得到了接触海外不同的人和文化的机会，对两个队的选手来说是很好的经验和刺激。看到大家一起出去买东西的时候，小郑和小杨好像习惯了不带钱包，用手机结算买东西的样子受到了文化冲击。希望下次他们一定要来水户了解我们的文化。

**寺門** 其实，在大会出场前，我还在犹豫要不要在高中继续打乒乓球。但是，重庆市选手面对比赛积极向前的姿态让我受到了刺激，变得更加认真地致力于乒乓球了。我想回国后我自己性格中被动消极的部分消失了，自己也变得积极主动和开朗了。

**大津** 想变得更强的想法比以前更加高涨了，增加了练习时间。能和重庆市的选手和其他选手交流感到很开心，自己也变得能积极地和他人打交道了。

**寺門** 我在比赛以外的场合也变得积极开朗了。修学旅行去京都的时候，和外国来的旅行者搭话。我希望能今后能用英语和中文和外国人对话。

**廣澤** 乒乓球的技术，特别是发球的重要性，在学校的课外活动的指导中得到了活用。同时，接触到了中国丰富多彩的文化和饮食，被北京机场占地面积之大所惊讶…。我觉得在不同的文化交流中，实际体验那个国家是最好的。顺便说一下，说到变化，在北京逗留的6天，我的体重增加了2公斤！

**莲见** 廣澤老师以厉害的气势吃着甜瓜哟。在机场迷路了(笑)。确实，机场和体

### Message

### Dear Chongqing

大会を通じて様々な学びを得られ、中国や重慶市の方々との出会いに感謝しています。今度はぜひ日本、そして水戸市へ来てください。

廣澤 龍

通过大会学到了很多的东西，感谢与中国和重庆市的各位的相遇。下次请一定要来日本和水户市。

廣澤 龍

大会ではダブルスで足を引っ張ってしまったけれど、あれから随分成長しました。成果を見て欲しいので、また一緒に試合をしましょう！

寺門 来美

虽然在混双比赛时拖了后腿，但从那之后有了很大的长进。希望大家能看到我的成长，所以再一起比赛吧！

寺門 来美

を食べてましたよね。空港では迷子になるし(笑)。確かに、空港も体育館も、スケールや設備が圧巻でした。私たち大人でもこれだけの刺激を受けるのですから、若い世代の皆さんには、世界の文化をもっと体験して多くの学びを得て欲しいですね。

## また会える日を楽しみに、 より深い国際交流を

**廣澤** ハイレベルな卓球技術も、炎天下で歩いた万里の長城も、日本では経験できないこと。その場でしか学べないことをたくさん得ることができ、貴重な機会に感謝しています。お互い行き来することで理解を深めるような交流を続けていきたいです。

**蓮見** 今回生まれた交流の場が点だけで終わらないよう、線でつなげるような機会をもっと設けていきたいです。教員として、卓球の指導者として、水戸市の児童生徒に世界の文化や技術に触れてたくさんのことを吸収して欲しいですし、重慶市の皆さんにもぜひ来ていただきたいです。

**寺門** 先日、重慶市に関するテレビ番組を観たとき、中国に行く前の自分ならきっと興味を持たずに他のチャンネルに変えていたと思いました。知らなかった土地に興味を持つようになったことや、人との出会いでポジティブな考え方ができるようになったこと、大会での経験が自分の成長につながったと感じています。機会があればもう一度中国へ行って、今度は現地の学校の練習に参加してみたいです。

**大津** 僕も、今度はもっと長期間滞在して、中国の選手と一緒に本格的な練習や試合をしたいですね。相手が強ければ強いほど学ぶことは多いですし、格の違いを痛感させられた悔しさも、次こそはというモチベーションにつながります。重慶市の鄭選手とは、試合前の練習でしか一緒にプレーしていないので、今度は本気で対戦しようと約束しました。また会える日を楽しみにしています。

育馆の規模和设备都是令人赞叹的。我们大人也会受到这样的刺激,所以希望年轻一代的各位能够更多地体验世界文化,获得更多的学习。

## 期待再次见面的日子 建立更深的国际交流

**廣澤** 无论是高水准的乒乓球技术,还是在烈日下行走的长城,在日本都无法体验到。我得到了很多只有在那个场合才能学到的东西,感谢这一宝贵的机会。我想继续通过互相交往加深彼此的理解。

**莲见** 为了不让这次场地交流仅仅停留在一个点上就结束,我们想进一步设置用线连接起来的机会。作为教师,我希望水户市的学生作为乒乓球选手,接触世界文化和技术,吸收更多的东西,也希望重庆市的同学们一定要来水户。

**寺門** 前几天,看到关于重庆市的电视节目时,我想如果是去中国之前的自己,一定不会有兴趣,而是换别的频道。对不知道的土地产生了兴趣,和人的相遇产生了积极的思考方式,大会的经验和自己的成长息息相关。有机会的话,我想再去中国参加当地学校的练习。

**大津** 我也想再多呆一会儿,和中国选手一起进行正式的练习和比赛。对方越强,自己能学到东西就越多,也会让人产生动力。因为和重庆市的郑选手只在比赛前练习时一起玩,所以这次和他约定要认真比赛。我期待着能再见面的日子。



### Message Dear Chongqing

重慶市は大きな街だと聞いたので、いつか行ってみたいです。鄭選手、今度会うときは本気で対戦しましょう！

大津 快翔

听说重庆市是个大城市,我想什么时候去看看。郑选手,下次见面的时候认真的对战吧!

大津 快翔

重慶市チームの皆さん、お元気ですか?卓球だけでなく、水戸市と重慶市がより良い関係を築けるような交流を続けていきたいです。

蓮見 宏明

重庆市队的各位,你们好吗?不仅是乒乓球,我们还希望水户市和重庆市继续保持更好的关系。

蓮見 宏明

# Special interview

第18代 水戸市長

## 加藤 浩一

KATO Koichi

### 経歴

第18代水戸市長として、2003(平成15)年から2期8年余にわたって市政を担い、後世に残る多くの事業に取り組む。2012(平成24)年に、水戸市より名誉市民の称号が贈られる。市長在任中に複数回重慶市を訪れ、両市の友好交流に努めた。現在は、NPO法人日中交流促進協会の代表として、日中交流に尽力している。

### 简历

水戸市第18任市長，连任两届执政八年，开展了多项流芳后世的项目。荣获水戸市荣誉市民的称号。在市長任期中数次访问重慶，为兩市的友好交流做出了积极的贡献。现在是NPO法人日中交流促進協會的代表，竭尽全力开展日中交流活動。

## 官民一体となった市民レベルでの心の交流が真の理解に

中国と日本は古くから深い関係のある国です。遣隋使や遣唐使を送り、大陸の進んだ技術や文化を学びました。今のような立派な船のある時代ではありませんから、まさに命懸けの旅ですが、それでも大陸に渡って学びたいという情熱には胸を打たれます。

中国からも危険を冒しながら日本に来てくれた人がいました。鑑真和尚です。唐の時代の高僧で、6度目の渡海でようやく日本に辿り着きました。その間の苦勞は計り知れず、両目は光を失うほどでした。そうまでして日本に戒律を伝えた鑑真和尚。そのおかげで今の日本に仏教があると言っても過言ではないかも知れません。

私は歴史が大好きなのですが、こうした歴史を振り返ってみても、両国は仲良くするべきという思いで訪問団の団長を務めていました。

たしかに両国の間には不幸な戦争の歴史があり、今は政治的に難しい関係です。しかし、だからこそ地方の行政が民間を巻き込んで交流することには大きな意義があります。市民レベルでの心の交流は真の理解につながります。

## これからの国際交流を担う若者たちには生の体験を

私は訪問団の団長ではありませんでしたがホテルの中に籠りっぱなしではなく、公務外

## 实现官民一体的真诚交流，才能增进相互间的理解

中国和日本两国关系源远流长。古代日本派出了遣隋使和遣唐使到中国学习了先进技术和文化。当时可不是现在有大轮船的时代，那简直是拼命之旅，但他们还是要西渡大陆想要学习，那种坚韧不拔的精神非常感人。

从中国也有冒着风险来到日本的人，那就是鉴真和尚。他是唐朝的高僧，六渡日本，终于在第六次成功地到达了日本。鉴真和尚经历了千辛万苦以致双目失明，是他把戒律传到日本的。可以毫不夸张说也是他把佛教带到日本的。

我酷爱历史，以历史为鉴，我坚信中日两国应该友好相处，这也是我担任代表团团长的愿望。

两国之间曾有过一段不幸的战争历史，现在又是政治关系紧张时期。正因为如此，地方政府带动民众的交流具有非常重大意义。只有官民一体民众性的真诚交流，才能达到相互之间的理解。

## 我希望将来负责国际交流的年轻人能深入实践亲身体验

尽管我是访问团团长，但我没有一直呆在宾馆里。在公务之余我还去了集市等



▲2004(平成16)年 第4回水戸市使節団の団長として重慶市を訪問



▲同年、第4回友好交流都市重慶市親善訪問及び中国行政・文化視察団の皆さんと



▲重慶市内の屋台。生の食文化を体験



## 実際に見て触れ合い、より深まる関係と繋がる心

### 深入实践, 亲身体会, 加深友谊, 拉近心距

には屋台に出かけ、市民の暮らしや食文化に直に触れてきました。こうした体験が、私の重慶市に対する理解と共感を深めることになったと思います。

これからの国際交流を担う若者たちにぜひ伝えたいことは、こうした生の体験をして欲しいということです。教科書や新聞からだけでは真実は得られません。現地に行き、自分の目で見て学んで欲しいです。

#### 環境保護の重要性に耳を傾けてくれた重慶市副市長

中国は今、めざましい発展を遂げています。私が最初に重慶市を訪れた当時は、発展前夜でした。これから間違いなく急発展すると思った私は、重慶市の副市長に次のようにお願ひしました。「日本と同じ轍を踏まないで」と。

日本は1970年代の急激な経済成長のかけで自然環境を犠牲にしてきました。私が子どもの頃に見た美しい河川や湖沼はことごとく汚れ、見る影もなくなりました。私は水戸市長として「水」と「弱者」にこだわった市政を行いました。その背景には子どもの頃に見た豊かな水辺の景色がありました。

私は敬愛する重慶市に日本と同じ過ちを繰り返して欲しくありませんでしたので、同じ轍を踏まないでとお伝えしたわけです。副市長はよく理解してくださり、その後、水戸市と重慶市の間では水道技術の交流も行われました。

#### 大規模災害時に助け合える友好都市として

私が市長の職を退いたのは2011(平成23)年、東日本大震災の年です。この時、重慶市からも支援をいただきました。大変ありがたく、改めて御礼申し上げます。大きな自然災害の時には、近隣市町村も被災地となりますから、遠くの自治体、場合によって海外との連携も欠かせません。まさかの時の友こそ真の友と言います。水戸市と重慶市もそのようにあって欲しいと思います。

地方、亲身体会了重慶市民的生活和饮食文化。这样的经历加深了我对重庆市的理解和共鸣。

我想提醒负责国际交流的年轻人，希望他们体验这种生活。仅从教科书和报纸上的信息是不能获得真相的。希望他们能够亲自到当地观察和领会。

#### 重庆市副市长认真听取了环保的重要性

现在的中国实现了惊人的发展。当我第一次访问重庆时，那时应该还处于发展的前夜。我确信中国会迅速发展，所以我建议重庆市副市长“不要重复日本的错误”。

日本在1970年代高速增长之时牺牲了自然环境。我小时候见过的美丽河流和湖泊都已被污染，找不到以前的踪影。我作为水户市长，行政重点在“水”和“弱者”，因为我有小时候看到丰富的水边风景背景。

我不希望自己心爱的重庆市犯下与日本相同的错误，所以我告诉他不要重蹈覆辙。副市长对此非常理解，此后，水户市和重庆市之间进行了供水技术方面的交流。

#### 作为在发生大规模灾情时可以互相帮助的友好城市

我离任于2011年，也是东日本大地震发生之年。当时，我们也得到了重庆市的支援，对此我们非常感谢。如果发生重大自然灾害，邻近的城市，城镇和村庄也将受到影响，因此与遥远的地方政府以及在某些情况下与海外的合作至关重要。患难之交才可称为真正的朋友。我希望水户市和重庆市能够成为真正的朋友。



▲重慶市での貴重な交流や体験をお話くださった加藤氏

#### ～重慶市での思い出～



▲2006(平成18)年 重慶第八中学校を訪問。学生たちとの交流



▲2008(平成20)年 綦江県実験幼稚園にて子どもたちとの触れ合い

#### Message Dear Chongqing

日本と中国はお互いの幸福と発展のために協力するのはもちろん、地球全体のために世界が仲良くなれる道をともに模索できたらと思います。

中日两国为彼此的幸福和发展合作是理所当然的事情，然而我更希望我们能够共同努力，摸索出一条世界各国人民共同友好相处的途径。

加藤 浩一

# Special interview

元水戸市助役

## 飯村 陽一

IIMURA Yoichi

### 経歴

1956(昭和31)年に市役所に入庁し、市長公室長や財務部長などを歴任。1992(平成4)年から助役を務め、1996(平成8)年に退任するまで水戸市長をサポートし、孫平化氏来日から友好交流都市提携まで見守る。1993(平成5)年には、恐竜展の梱包確認のために重慶市を訪問。全国都市緑化フェアへの尽力から長きにわたり水戸市と重慶市の交流に携わる。

### 简历

1956年进入市政府，历任市长公室长和财务部长等职。1992年开始担任副市长，直到1996年卸任为止，服务于历届的水户市长。1993年，为了确认恐龙展品的装箱程序访问了重庆市。致力于全国城市绿化展到长期从事水户市和重庆市的交流。



## 佐川水戸市長の心を捉えた 重慶市の恐竜化石

佐川一信市長の時代のことです。1985(昭和60)年、現在のつくば市において国際科学技術博覧会、通称「つくば博」が開かれました。その折、孫平化・中日友好協会副会長が来水され、日中国交回復記念植樹を行いました。これが重慶市との交流の発端です。

この時に植樹された松は今も市役所の敷地内で健やかに枝を伸ばしています。実は新庁舎の再建にもなって伐採されてしまったのでは...と心配になり、先日確認してきたばかりです。

さて、孫先生の来水の翌年、今度は当時の佐川市長が重慶市を訪問しました。この時、市内を見学したのですが、その中で市長の心を捕えたのが重慶自然博物館の見事な恐竜化石です。

## 「恐竜展」開催の最大の危機を 助けてくれた孫平化先生

1991(平成3)年、2年後の1993(平成5)年に開催することになった「全国都市緑化いばらきフェア」、通称「グリーンフェアいばらき」にあの恐竜化石を出展してもらえないかと、佐川市長から重慶市長へ要請し、交渉が始まりました。交渉のための訪中は2回。国宝級の貴重な化石の国外持出に難色を示した重慶市でしたが、最後は快く承諾してくれました。

しかし、いざその時になったら、なんと

## 吸引佐川水戸市長的重庆市 恐龙化石

这是在佐川一信市长时代的事情。1985年，在现在的筑波市召开了国际科学技术博览会，通称“筑波博”。与此同时，当时的中日友好协会副会长孙平化来到了水户市，举行了纪念恢复日中邦交的植树活动。这是水户市与重庆市交流的开端。

当时种植的松树现在还在市政府大楼旁健康地伸展着枝条。事实上，随着新政府大楼的重建，我担心它被采伐。但是令人欣慰是我确认了它已被移植到了新的地方。

孙先生来水的第二年后，当时的佐川市长访问了重庆市。那时他参观了重庆市内的许多地方，而重庆自然博物馆里漂亮的恐龙化石打动了佐川市长的心。

## 由于孙平化先生帮助，克服了 举办恐龙展的最大危机

1991年、为了确定是否能在2年后的1993年举办的“全国城市绿化展”上展出恐龙化石，佐川市长向重庆市长提出了请求，开始了交涉，为此我两次访华。当时重庆市对国宝级的珍贵化石出国展览表现出了犹豫，但最终还是欣然答应了我们的请求。

然而好事多磨，在最终的关键时刻，相当于日本文化厅的中国国家文物局没有同意化石出国展出的这一要求。当时是



▲全国都市緑化フェアへ向けての整備



▲恐竜館のドームを建設中



▲1993(平成5)年1月 孫先生のお力添えでなんとか恐竜展開催の運びに

## 至誠一貫、互いを思い誠意を尽くす

## 至誠一貫，为对方着想，竭尽诚意



▲1993(平成5)年 来水された孫平化先生を囲んで



▲1993(平成5)年5月 全国都市緑化フェアいばらき'93の「水戸市の日」開催



▲大勢の来場者を迎えることができ、感慨深かった恐竜館前の風景



▲重慶市よりお貸しいただいた恐竜化石の展示



▲2000(平成12)年 調印式使節団として参加し、再び訪れた重慶自然博物館

日本の文化庁にあたる国家文物局から待ったがかかったのです。1992(平成4)年12月のことでした。「グリーンフェアいばらき」は3か月後には開催予定でしたから、すでに恐竜化石を展示する巨大なドーム型テントが張られ、あとは恐竜の到着を待つばかりでした。何も展示できないとなれば、市民の血税を使ったわけですから、佐川市長の責任が問われることになります。そんなことはさせられないと、1月10日、私が背水の陣で北京市へ飛びました。

重慶市ではなく北京市に向かったのは、孫先生に相談するためです。孫先生はすぐに国家文物局を説得してくれました。了承をもらおうと、私はその足で今度は重慶市へ。

非常に貴重な恐竜化石なので飛行機ではなく船便で運ばなければなりません。そのまゝ梱包確認を行いました。こうしてギリギリのタイミングで恐竜化石は水戸市にやってきたのです。

### 水戸市の人口の2倍もの方が訪れ、「恐竜展」は大成功

大変な思いをした「グリーンフェアいばらき」の「恐竜展」でしたが、蓋を開けてみれば大成功で、56万人を超える来場者がありました。これは当時の水戸市民の人口の2倍以上にもなる数字です。

実は恐竜化石の展示については、市議会で「グリーンフェアになぜ恐竜なのか?」という批判の声もありました。しかし、「隕石衝突と地球環境の激変、その後起こった連鎖的絶滅の経緯を考えることは、今の環境問題を考える上でも非常に有効で、今のままでは恐竜のように人類も絶滅してしまうという強いメッセージになる」と、議員の皆さんを何度も説得しました。

### 不幸な過去を乗り越え、温かく受け入れてくれた重慶市民

こうした環境問題もそうですが、現代社会には世界規模で取り組まなければならない課題があります。水戸市は当時、米国

1992年12月、「绿化展」预定在3个月后举行，展示恐龙化石的巨蛋型帐篷已经建成，只剩下等待恐龙化石的到来。如果不能展示恐龙化石的话，使用了市民血汗税金建造的这些设施，将无所作为，而佐川市长将为此负责。为了不让这样的事情发生，1月10日，我抱着背水一战的觉悟飞到了北京。去北京而不是重庆是为了向孙先生商讨解决的办法。孙先生马上说服了国家文物局。在得到有关方面的谅解后，我马上就去了重庆市。

因为是非常贵重的恐龙化石，所以不能用飞机而是用船来搬运，因为包装的时间很紧迫，我们当时就在重庆市进行了化石包装的确认。就这样，在最后的关键时刻，恐龙化石终于来到了水户市。

### 超过水户市人口两倍以上参观者到访，“恐龙展”大获成功!

“绿化展”里的“恐龙展”在开展之初其效果如何曾令人担忧，但从最终结果来看是非常成功的。有超过56万人的参观者来到恐龙馆参观，其人数超过了当时水户市民人口的两倍以上。实际上关于恐龙化石的展览，当时在市议会上就有一些议员发出“为什么要在绿化展上展示恐龙?”的疑问声。我告诉议员们：“考虑陨石冲突和地球环境的突变，以及之后发生的恐龙灭绝等一系列的经过，对思考现在的环境问题也是非常有益的。我向他们发出了“人类如果不重视环境问题，也会像恐龙一样灭绝”这一强烈信息，最终说服这些议员同意在绿化展里举办恐龙化石展。

### 克服不幸的过去所带来的异见，热情接受我的重庆市民

环境问题也是现代社会必须要在世界范围内解决的课题。水户市当时和美国的阿纳海姆市结为国际亲善姐妹城市，但

アナハイム市と国際親善姉妹都市となっていました。私は米国だけでなく、世界と仲良くしていかなければならないの思いを強く持っていました。重慶市との交流はその先駆けになると思いながら、関係構築に力を尽くさせていただきました。

また、重慶市を初めて訪れた際、最初に見学した場所は第二次世界大戦時の防空壕跡でした。重慶市は日本軍の絨毯爆撃を受け、1万数千人も市民が亡くなっています。初めて知る衝撃的な事実には心から申し訳なく思うとともに、これではきっと反日感情が強いのではないかと心配しました。しかし、実際は素直に私たちを受け入れてくれました。これには今も感謝の念に堪えません。

## 「至誠一貫」、誠を尽くす 水戸の精神を国際交流に

今、中国と日本は、政治的には緊張状態にあります。このことが市民レベルの国際交流に支障をきたすのではないかと、私は危惧しています。しかし、こんな時だからこそ市民レベルの国際交流の果たす役割が大きくなるように思います。お互いに理解しあって、この難局を乗り越えていかなければなりません。

私は生粋の水戸人です。私の出身校である水戸一高には、徳川幕府の最後の将軍であり、水戸藩出身であった徳川慶喜公揮毫の「至誠一貫」の額が掲げられました。私の好きな言葉です。誠を尽くすことで、真の人間関係が築かれていきます。これから国際交流に携わる若い人々には、この水戸の精神を国際交流に生かして欲しいと思います。



我一直认为不仅要和美国,还要和世界友好相处。我认为与重庆市的交流将成为先驱,同时我也致力于和重庆市建立更密切的友好关系。

在我第一次访问重庆市时,最初参观的地方是第二次世界大战时的防空壕的遗迹。重庆市曾遭受到日军地毯式轰炸,1万数千名市民死亡。对于第一次知道这一令人震惊的事实后,我深深地感到歉意,同时也担心重庆方面的反日情绪一定会很强烈。但是,实际上重庆人民坦率地接受了我们,对此我至今仍不胜感激。

## “至誠一貫”,将竭诚把水戸精神融合到国际交流里

现在,中国和日本在政治上处于紧张状态。我担心这会给两市的市民之际的国际交流带来障碍。但是,正因为是在这一时刻,市民之间的国际交流会起到很大的作用。我们必须互相理解,共同跨过这个困难的局面。

我是一个土生土长的水戸人。在我的母校水戸一高,挂着徳川幕府最后的将军、水戸藩主徳川庆喜的“至誠一貫”的匾额。我非常喜欢这句话。竭诚诚意,才能建立真正的人际关系。我希望今后从事国际交流的年轻人能够将这个水戸精神运用到国际交流中去。



▲これからも重慶市と誠の交流関係を築いていきたいと飯村氏



▲1993(平成5)年1月11日 北京市にて中日友好協会会長・孫平化先生のお力添えのおかげで恐竜化石の貸出し承認をいただき、その足で重慶市に向かい、恐竜化石の梱包確認へ

### Message Dear Chongqing

重慶市は遠いです。当時、早朝に水戸市を出発して乗り継ぎを繰り返し、重慶市に到着するのは夜でした。確かに距離は遠いですが、心は近くに。心の交流をいつでもいつまでも続けていきましょう。

重慶市很遥远。当时，早上从水戸市出发，要换乘好几次，到达重慶市已经是晚上了。距离确实很远，但是心灵的交流将永远持续下去！

飯村 陽一

CONTENTS

---

60 水戸市代表团名簿

1986(昭和61)年-2018(平成30)年

65 重慶市代表团名簿

1985(昭和60)年-2019(令和元)年

70 日中友好交流都市

中学生卓球交歓大会 代表团名簿



## 水戸市代表団名簿 〈敬称略・順不同〉

### 水戸市中国行政視察友好訪中団

■1986(昭和61)年5月20日～5月26日 ■団員数:8名

団長:佐川 一信 副団長:川津 子之吉

宮田 武雄 小田木 武夫 植田 侑男 横須賀 徹 佐藤 宏邦  
その他1名

### 水戸市中国行政視察友好訪中団

■1987(昭和62)年10月5日～10月11日 ■団員数:6名

団長:小林 一彦 副団長:大野 久雄

大槻 栄寿 亀山 克之丞 益子 信一郎 黒澤 賢二

### 水戸市中国行政視察友好訪中団

■1991(平成3)年9月25日～10月1日 ■団員数:5名

団長:作山 英雄 副団長:福島 辰三

森 富士夫 水越 郁子 仲田 立

### 恐竜化石出展交渉訪問団

■1992(平成4)年7月12日～7月16日 ■団員数:2名

山下 浩一 淀名和 武司

### 恐竜展契約・確認訪問団

■1993(平成5)年1月10日～1月14日 ■団員数:6名

団長:飯村 陽一

山下 浩一 福島 辰三 森 富士夫 川津 子之吉 淀名和 武司

## 中国重慶市親善訪問団

■1994(平成6)年1月16日～1月21日 ■団員数:31名

団長:岡田 広 副団長:綿引 喜男

三田寺 弘	小林 一彦	加藤 一嘉	福島 辰三	須能 昭一
友部 明	柏 英一	森 富士夫	鈴木 崇弘	緑川 賢次
深作 康雄	仲田 勇	村田 進洋	川津 隆	西野 奎吉
山本 勝一	波多 昭治	田口 文明	横山 茂弘	武藤 光男
古橋 貞夫	江橋 勇	山下 浩一	幸田 和成	畷 健
王 偉 亜	小坪 健一	柏 俊子	杉下 赫子	

## 水戸市日中友好協会第6次訪中団と同行

■1996(平成8)年9月28日～10月2日 ■団員数:1名

小林 由紀夫

## '99中国重慶投資貿易博覧会視察団

■1999(平成11)年4月26日～5月2日 ■団員数:4名

団長:小林 秀文 副団長:森 富士夫

飯田 徹夫 王 偉 亜

## 重慶市友好交流都市調印使節団(第1回訪問団)

■2000(平成12)年6月3日～6月7日 ■団員数:71名

団長:岡田 広 副団長:高橋 丈夫

阿部田 好江	飯村 和子	飯村 清美	飯村 陽一	石井 孟
石川 政子	大内 清義	大高 格	大津 忠保	大西 はるの
大森 三男	岡田 澄子	小野瀬 文男	川崎 勇	川津 隆
木名瀬 準子	木下 敬久	木村 文夫	木村 善治	木村 のり子
桐原 年郎	倉本 暢子	小林 淳	笹沼 隆史	白木 惇之
菅谷 雅江	鈴木 寛幸	住谷 寛	高橋 進一郎	田所 祐次
種田 六郎	種田 恒子	中庭 直一	中村 芳昭	中村 美代子
生井 正利	西野 奎吉	西野 好子	野村 君子	萩野谷 毅
萩野谷 節子	浜名 憲昭	原田 和民	廣木 久男	堀井 千代子
三上 昭紀	美野輪 博一	森 富士夫	森田 與一	伊藤 充朗
福島 辰三	綿引 喜男	友部 明	緑川 賢次	田口 文明
小松崎 常則	袴塚 孝雄	藤田 精治	渡辺 政明	雨谷 精一
渡邊 久治	野村 眞実	高橋 靖	小川 誠之	出澤 裕史
飯田 徹夫	柴崎 佳子	平野 順子	王 偉 亜	



## 水戸市代表団名簿

### 重慶市青少年友好交流団派遣事業事前調査団

■2001(平成13)年5月29日～6月2日 ■団員数:3名

小森 正巳 高岡 秀夫 王 偉 亜

### 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団(第2回訪問団)

■2002(平成14)年11月10日～11月15日 ■団員数:41名

団長:岡田 広

副団長:福島 辰三

飯村 陽一	飯村 義昭	飯村 文子	石井 孟	内田 清實
大内 義次	岡田 澄子	小藺江 きん子	小野瀬 隆	影山 幸雄
片岡 茂則	木村 善治	木村 のり子	小柳 卓	小柳 輝子
七字 昭	柴崎 茂雄	杉下 赫子	友部 春子	永井 信子
中井川 きよ子	中村 芳昭	中村 美代子	萩野谷 毅	萩野谷 節子
深谷 征雄	堀野 隆造	谷田部 昭	谷田部 靖子	柳田 富枝
横田 富郎	和田 トヨ	友部 明	雨谷 精一	野村 眞実
中島 知明	大野 文雄	鯉淵 裕	王 偉 亜	

### 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団(第3回訪問団)

■2004(平成16)年11月13日～11月18日 ■団員数:30名

団長:加藤 浩一

副団長:渡邊 政明

秋澤 洋一郎	秋葉 寛	阿久津 泰	石井 孟	大内 義次
大賀 辰雄	大澤 英二	加藤 玲子	小石川 実	小林 多喜保
坂本 茂樹	塩井 賢一	塩井 雅子	富岡 淳	内藤 洋子
永井 信子	藤田 美恵子	森 富士夫	渡邊 静江	渡邊 先
内藤 丈男	藤田 精治	野村 眞実	加藤 光子	飯田 克雄
王 偉 亜	権瓶 厚	川上 亜希子		

### アジア太平洋都市サミット水戸市代表団

■2005(平成17)年10月10日～10月15日 ■団員数:4名

福島 辰三 森 富士夫 遠西 松美 王 偉 亜



## 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団（第4回訪問団）

■2006(平成18)年11月21日～11月26日 ■団員数:32名

団長:加藤 浩一      副団長:田山 知賀子

青木 聖子	大内 力	大内 義次	加倉井 悦子	柏 英一
木名瀬 博治	木村 英夫	小口 準四郎	小口 英子	佐藤 正夫
柴 元	関 康広	高阿田 恵代子	高松 順子	千葉 純子
萩谷 猛	萩谷 福子	春田 義邦	福島 多恵子	溝口 繁
山内 勘	横田 富郎	福島 辰三	田口 文明	袴塚 孝雄
野村 眞実	田口 米蔵	岩渕 静香	王 偉 亜	柏 直樹

## 国際交流基金による海外研修

■2008(平成20)年9月14日～9月23日 ■研修員:1名

廣瀬 新

## 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団（第5回訪問団）

■2008(平成20)年11月11日～11月17日 ■団員数:26名

団長:加藤 浩一      副団長:内藤 丈男

雨谷 滋	大澤 英二	加倉井 悦子	加藤 玲子	上遠野 とみ子
神尾 和子	菅 道代	小祝 敏子	坂本 茂樹	塩井 雅子
杉浦 茂子	高橋 明子	田口 三智子	福田 キシノ	森島 喜代
和田 トヨ	福島 辰三	袴塚 孝雄	野村 眞実	田口 米蔵
安藏 栄	永井 好信	王 偉 亜	佐藤 健太	

## 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団（第6回訪問団）

■2011(平成23)年10月28日～11月3日 ■団員数:17名

団長:高橋 靖      副団長:渡辺 政明

大内 義次	菊池 誠	寫 健	高阿田 啓寿	高橋 明子
久野 万智子	久野 千鶴	田口 文明	内藤 丈男	五十嵐 博
高倉 富士男	小川 勝夫	鈴木 秀樹	王 偉 亜	野原 準子



## 水戸市代表団名簿

---

### 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団(第7回訪問団)

---

■2015(平成27)年10月29日～11月4日 ■団員数:21名

団長:福島 辰三 副団長:三宅 正人

秋山 恒典	石井 慎一	市橋 一彦	梅澤 博之	大倉 喜則
小野瀬 貴之	柏 洋治	後藤 真規	佐藤 雄彦	瀬谷 齐倫
田所 哲也	久野 万智子	飯田 正美	黒木 勇	木本 信太郎
鈴木 宣子	橘 宏志	王 偉 亜	竹内 繁	

### 友好交流都市重慶市親善訪問及び中国文化・行政視察団(第8回訪問団)

---

■2017(平成29)年11月14日～11月19日 ■団員数:16名

団長:高橋 靖 副団長:木本 信太郎

秋山 恒典	川上 美智子	川又 豊彦	郡司 由紀子	寫 健
高阿田 啓壽	野田 弘行	渡辺 静江	渡辺 政明	中庭 次男
堀江 恵子	関谷 勇	王 偉 亜	竹内 繁	

### 中国・重慶国際友好都市市長円卓会議

---

■2018(平成30)年8月22日～8月24日 ■団員数:2名

高橋 靖 王 偉 亜



## 重慶市代表団名簿 〈敬称略・順不同〉

---

国際科学技術博覧会(科学万博・EXPO'85)に合わせ来日  
水戸市役所敷地内で日中国交回復記念の植樹

---

■1985(昭和60)年3月21日

孫 平 化

中華全国総工会代表団

---

■1985(昭和60)年5月17日

中国科学技術センター訪日団

---

■1985(昭和60)年5月20日

胡 友 華 他

重慶市代表団

---

■1986(昭和61)年10月26日～10月28日 ■団員数:3名

白 蘭 芳 魏 司 鋒 胡 俊 北

重慶市科学技術交流視察団

---

■1988(昭和63)年8月31日～9月3日 ■団員数:6名

楊 東 喬 王 霞 朱 維 孝 張 昆 明 楊 光 許  
屈 慶 璋

重慶市婦人指導幹部代表団

---

■1990(平成2)年11月13日～11月16日 ■団員数:6名

黃 梅 羅 淑 芳 曾 弟 書 陳 際 瓦 吳 受 銘  
吳 陸 川



## 重慶市代表団名簿

### 重慶市友好訪日団

■1992(平成4)年1月25日～1月27日 ■団員数:4名

楊 学 君      劉 衍 中      李 応 生      吳 陸 川

### 重慶市友好訪日団

■1992(平成4)年9月5日 ■団員数:4名

章 必 果      周 連 峰      高 莎 菲      屈 慶 璋

### 恐竜展(準備)

■1993(平成5)年3月12日～3月28日 ■団員数:8名

鐘 志 楷      他7名

### 恐竜展(準備及び視察)

■1993(平成5)年3月25日～3月30日 ■団員数:5名

李 華 年      他4名

### 重慶市代表団

■1995(平成7)年7月4日～7月6日 ■団員数:2名

劉 文      屈 慶 璋

### 重慶市代表団

■1995(平成7)年10月7日～10月9日 ■団員数:4名

竇 瑞 華      姚 代 雲      胡 正 榮      蔡 震 龍

### 重慶市代表団

■1996(平成8)年12月9日 ■団員数:6名

于 漢 卿      韓 修 田      于 学 信      陳 伝 銀      屈 慶 璋      他1名

## 重慶市代表團

---

■1998(平成10)年1月22日 ■團員数:2名

魏 司 鋒      屈 慶 璋

## 重慶市代表團

---

■1999(平成11)年11月21日~11月24日 ■團員数:4名

馮 克 熙      陳 在 貴      陳 伝 銀      金 姪

## 重慶市代表團

---

■2000(平成12)年12月6日~12月8日 ■團員数:6名

李 学 举      劉 培 軒      吳 康 明      張 軒      金 道 坤  
王 雯

## 重慶市農業総合開発視察團

---

■2001(平成13)年7月15日~7月17日 ■團員数:11名

陳 騰 傑      陳 品 華      王 達 敏      李 美 華      柏 在 耀  
申 葉 富      雷 飛 伍      王 建      唐 文 木      張 德 智  
楊 任 俠

## 重慶市代表團

---

■2001(平成13)年11月16日~11月18日 ■團員数:7名

陳 高 山      董 兆 明      戚 守 柱      李 渝      趙 紅 麗  
劉 光 聰      王 雯



## 重慶市代表団名簿

### 重慶市・四川省代表団 重慶広場記念碑除幕式出席

■2002(平成14)年1月31日 ■団員数:6名

陳 消 他5名

### 重慶市代表団

■2003(平成15)年10月20日～10月22日 ■団員数:7名

黄 立 沛 孫 德 隆 丁 正 国 湯 慶 璋 黄 文 献  
陸 梅 楊 任 俠

### 重慶市代表団

■2004(平成16)年10月13日～10月15日 ■団員数:9名

税 正 寛 陳 永 翔 羅 先 成 陳 傑 王 雯  
王 玄 徳 王 建 勛 陶 林 楊 任 俠

### 重慶市青少年友好訪問団

■2005(平成17)年2月1日～2月3日 ■団員数:6名

張 勇 唐 曉 娥 周 道 碧 張 翼 松 万 鵬 飛  
楊 任 俠

### 重慶市代表団

■2005(平成17)年7月20日～7月23日 ■団員数:2名

魏 司 鋒 楊 任 俠

### 重慶市代表団

■2007(平成19)年3月11日～3月15日 ■団員数:8名

孫 賢 元 李 学 亭 白 廷 学 張 群 華 周 忠 渝  
林 闯 孫 孝 義 黄 偉

## 重慶市代表団

水戸市市制120周年記念活動・国際姉妹都市交流シンポジウム

■2009(平成21)年10月31日～11月2日 ■団員数:7名

吳昌徳 唐大慶 吳景明 吳安鳴 周玲  
岳新府 于霞

## 重慶市代表団

■2012(平成24)年1月31日 ■団員数:4名

朱晞顔 蔣学寧 許芳 李佩紋

## 重慶市教育視察団

■2019(平成31)年1月14日～1月18日 ■団員数:6名

江鵬 朱静萍 康世剛 李可 譚勁  
劉雅林

## 水戸市市制施行130周年記念式典参列

■2019(令和元)年11月3日～11月4日 ■団員数:4名

王雯 廖芳 葉緑君 楊任侠



# 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会代表団名簿

## 日中国交正常化30周年記念 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

■2002(平成14)年8月2日～8月7日 ■団員数:10名

水戸市

(団長)和田 宏 (監督)柳澤 里美 (選手)内堀 貴嗣 高倉 朋美

重慶市

(団長)程 昌 淑 (監督)張 勇 国 (選手)張 寅 張 夏 露  
(引率)趙 光 銀 楊 任 俠

## 日中国交正常化40周年記念 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

■2012(平成24)年8月16日～8月21日 ■団員数:9名

水戸市

(団長)王 偉 亜 (監督)平澤 誉志幸 (選手)田尻 智也 外岡 莉沙

重慶市

(団長)王 広 成 (監督)劉 鳴 明 (選手)唐 笠 松 李 佳 莉  
(通訳)楊 任 俠

## 日中国交正常化45周年記念 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

■2017(平成29)年8月3日～8月8日 ■団員数:9名

水戸市

(団長)王 偉 亜 (監督)蓮見 宏明 廣澤 龍  
(選手)大津 快翔 寺門 来美

重慶市

(団長)王 広 成 (選手)鄭 偉 楊 怡 帆 (通訳)楊 任 俠





# 20年間で築いた友好関係



# 水戸市国際交流協会について



アナハイム市学生親善大使来水



日本文化体験



どうサロンへゲストを迎えて～



ことばのひびきを楽しもう!世界のことばでよみきかせ



プチ体験!英語で授業



市内ウォッチング



外国人市民のための日本料理教室



国際交流パーティー



外国人市民のための防災講座

水戸市国際交流協会は、民間と行政の連携を図りながら、広範な国際交流活動を推進することを目的として、平成7年3月に発足しました。平成10年4月からは、新設された水戸市国際交流センターを交流活動の拠点としています。市民レベルの国際交流活動を推進しながら、地域住民と外国人とが同じ地域に暮らす市民としてともに地域づくりができる多文化共生の実現に向けて事業を展開してまいりました。平成23年7月1日からは、新公益法人制度の施行に伴い、「公益財団法人水戸市国際交流協会」としてスタートしています。

今後も、市民レベルでの幅広いネットワークの構築や国際交流活動の推進を行うとともに、多文化共生社会の実現に向け、スタッフ一同、一層力を尽くしてまいります。

————— 当協会では、次の4つを柱に事業を行っています —————

## 1 国際親善交流

水戸市の友好交流都市である中華人民共和国重慶市や国際親善姉妹都市であるアメリカ合衆国アナハイム市との間で、訪問団の相互派遣や青少年交流などを積極的に行い、友好親善を推進しています。

## 2 外国人市民への支援

水戸市及び近郊に住む外国人市民を対象に、「日本料理教室」などの日本文化体験事業、「どうサロン」などの交流事業等を行っています。特に近年では、国籍や民族、文化背景が異なる人々が、その違いを認め合い、対等な関係を築きながらともに生きていく「多文化共生」のため、災害時に弱者となり得る外国人のための防災啓発事業や、全く日本語ができない外国人市民を対象とした「日本語プレ初級クラス」の開催、外国人市民のための生活情報誌などによる情報提供などに力を入れています。

## 3 市民の国際理解促進

市民を対象に、世界各国の言語や料理を学ぶ「国際理解講座」や、「国際交流パーティー」などの交流イベントを開催するなど、異文化交流・理解を深める取組みを進めています。

## 4 情報提供

水戸市民や地域在住の外国人市民に向け、協会の事業や活動を告知・報告する機関紙を発行するほか、水戸市国際交流センターの情報コーナーや当協会ホームページなどを通じて、国際交流に関する情報発信を積極的に行っています。また、2016年に施設内にオープンした「MITO国際ショナルライブラリー」では、書籍の貸出しや多言語による絵本の読み聞かせイベント等を行い、市民に親しまれる施設となるよう努めています。

水戸市・重慶市 友好交流都市提携20周年記念誌

## 水戸市・重慶市「和」ともに未来へ

発行日 令和3年3月

発行 公益財団法人水戸市国際交流協会

発行責任者 王 偉 亜

編集スタッフ 川上 亜希子、竹内 繁、櫻村 富士夫

構成・デザイン 株式会社 常創

撮影 小口 和行(P48-58)

印刷 大日本印刷 株式会社



MITO CITY INTERNATIONAL  
ASSOCIATION

**公益財団法人水戸市国際交流協会**

〒310-0024 茨城県水戸市備前町6-59  
Tel: 029-221-1800 Fax: 029-221-5793  
E-mail: [mcia@mito.ne.jp](mailto:mcia@mito.ne.jp)  
<https://mitoic.or.jp>